

2021年度（令和3年度） 事業年報 Annual Report



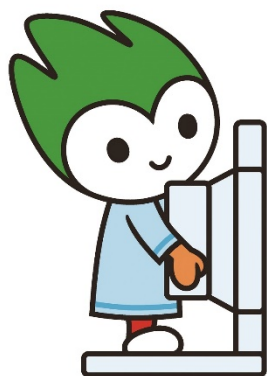
©山口県

公益財団法人 山口県予防保健協会

目次

協会について.....	3
概要、事業の目的、沿革.....	4
組織図（2023 年度）.....	5
役員名簿（2023 年度）.....	6
評議員名簿（2023 年度）.....	7
社会的責任の基本方針.....	8
行動基準.....	9
個人情報保護方針.....	10
2021（令和3）年度事業報告.....	11
1．普及啓発事業.....	13
2－1．受診者数の推移.....	16
2－2．学校保健事業.....	17
2－3．地域保健事業.....	18
ア）胃がん検診.....	18
イ）子宮頸がん検診.....	19
ウ）肺がん検診（エックス線）.....	20
エ）肺がん検診（喀痰）.....	21
オ）乳がん検診.....	22
カ）前立腺がん検診.....	22
キ）大腸がん検診.....	23
ク）特定健診.....	24
ケ）骨粗しょう症検診.....	26
2－4．職域保健事業.....	27
ア）胃がん検診.....	27
イ）子宮頸がん検診.....	28
ウ）肺がん検診（エックス線）.....	29
エ）肺がん検診（喀痰）.....	30
オ）乳がん検診.....	31
カ）大腸がん検診.....	32
キ）特定健診.....	33
ク）腹部超音波検診.....	35
ケ）前立腺がん検診.....	36
コ）骨粗しょう症検診.....	37
サ）特殊健康診断.....	38
シ）労災二次健診.....	39
ス）血液検査.....	40
セ）その他検査.....	43
2－5．新生児先天性代謝異常検査.....	46
2－6．特定保健指導.....	50
3．新型コロナウイルス関連事業.....	51

協会について



©山口県

概要

名称	公益財団法人山口県予防保健協会
設立	1986 年 3 月
所在地	山口県山口市吉敷下東三丁目 1 番 1 号
代表者	理事長 加藤 智栄（山口県医師会 会長）

事業の目的

この法人は、健康の保持増進、生活環境の保全など、公衆衛生の向上を図るため、がんをはじめとした各種の健康診断、生活習慣に関する保健指導、生活環境の調査及び分析、食品及び飲料水の検査などを行い、併せて、これらの事業により得られた成果等を基に広く啓発活動を実施し、もって新生児から高齢者まで、誰もがそのライフステージに応じて健康で、安心して暮らせる社会づくりに寄与することを目的としています。

沿革

●1974 年 5 月

公衆衛生、労働衛生の向上及び社会福祉の発展に寄与することを目的とする公益法人として「財団法人山口県予防衛生協会」を設立する。

●1975 年 4 月

名称を「財団法人山口県予防衛生医学協会」に改称する。

●1986 年 3 月

「財団法人山口県予防衛生医学協会」と「財団法人結核予防会山口県支部」が統合し、「財団法人山口県予防保健協会」を設立する。（「財団法人結核予防会山口県支部」を兼ねる）

●1996 年 4 月

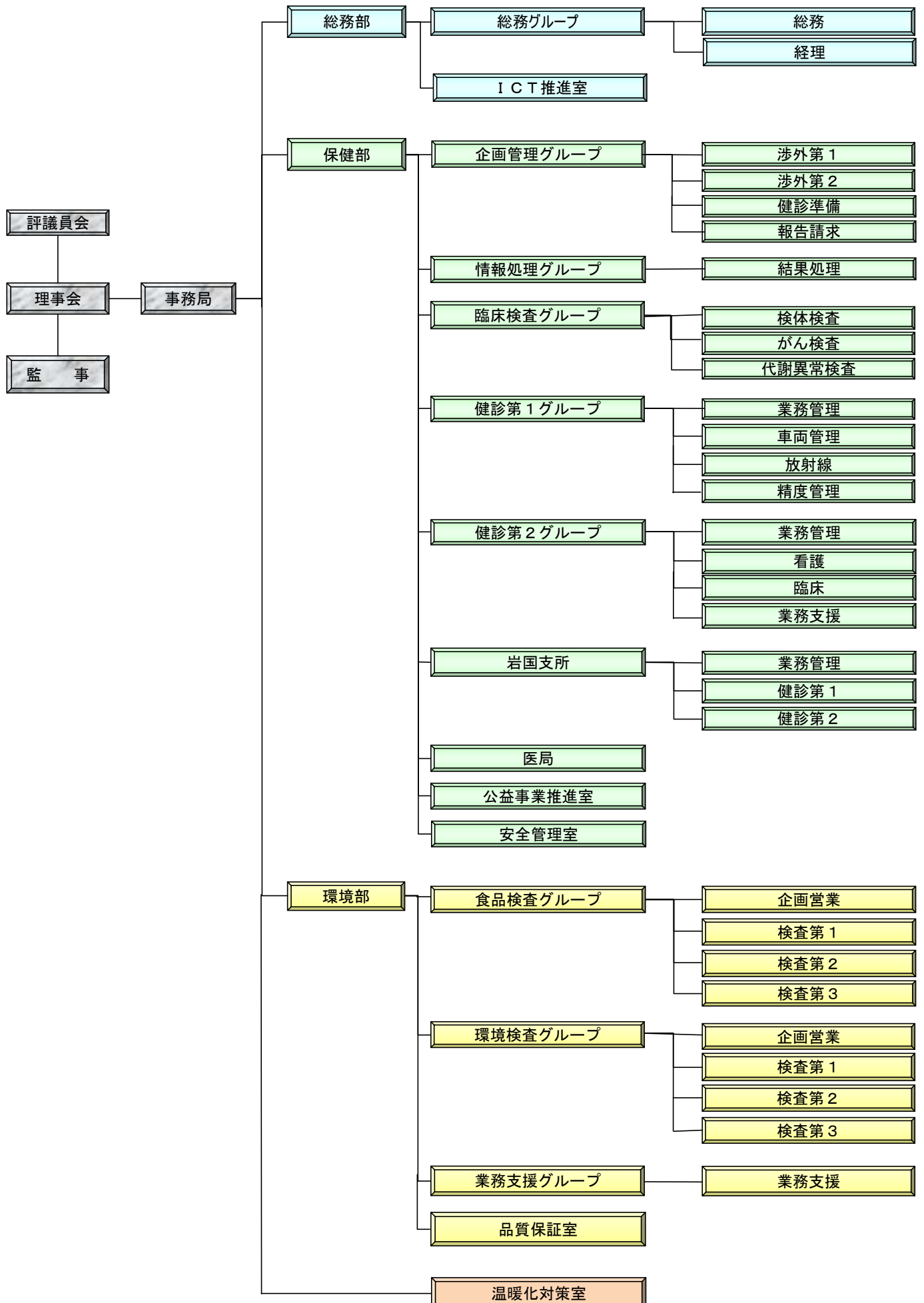
「財団法人山口県対がん協会」と合併。（「財団法人日本対がん協会山口県支部」を兼ねる）

●2013 年 4 月

山口県の認定を受け公益財団法人化し、名称を「公益財団法人山口県予防保健協会」に改称する。

●2019 年 4 月

公益財団法人予防医学事業中央会に加盟する。（「公益財団法人予防医学事業中央会山口県支部」を兼ねる。）



役員名簿（2023 年度）

2023 年 6 月 1 日現在

役員名	常勤 ／非常勤	氏名	推薦母体 所属
理 事 長	非常勤	加藤 智栄	山口県医師会 山口労災病院 院長
副理事長	非常勤	國吉 宏和	山口県 山口県健康福祉部長
副理事長	非常勤	松本 常男	山口県予防保健協会 山口宇部医療センター 名誉院長
専務理事	常勤	若林 芳典	山口県予防保健協会 山口県予防保健協会 専務理事
理 事	非常勤	神徳 眞也	山口県病院協会 三田尻病院 理事長
理 事	非常勤	塩田 直樹	山口県産業医会 UBE (株)総務・人事室健康管理センター 統括産業医
理 事	非常勤	篠崎 圭二	山口県市長 宇部市長
理 事	非常勤	中村 洋	山口県医師会 済生会湯田温泉病院 院長
理 事	非常勤	藤家 幸子	山口県連合婦人会 山口県連合婦人会 会長
理 事	非常勤	藤野 俊夫	山口県産婦人科医会 藤野産婦人科医院 院長
理 事	非常勤	山田 勇	山口県予防保健協会 山口県予防保健協会 前専務理事
理 事	非常勤	米本 正明	山口県町村会 和木町長
監 事	非常勤	小野 哲	山口銀行 山口銀行 専務執行役員山口支店長
監 事	非常勤	重村 和雄	税理士法人塩見会計事務所 税理士法人塩見会計事務所 代表社員

14 名

評議員名簿（2023 年度）

2023 年 6 月 1 日現在

氏名	推薦母体 所属
赤川 悦夫	山口産業保健総合支援センター 山口産業保健総合支援センター 所長
天津 昇次	山口県病院協会 山口県病院協会 参与
浮田 正夫	山口県予防保健協会 山口大学工学部 名誉教授
沖中 芳彦	山口県医師会 沖中耳鼻咽喉科クリニック 院長
角谷 力	山口県産業医会 神戸製鋼長府診療所 産業医
栗元 教行	健康保険組合連合会山口連合会 健康保険組合連合会山口連合会 事務局長
調 恒明	山口県 山口県環境保健センター 所長
関根 雅彦	山口県予防保健協会 山口大学工学部社会建設工学科大学院創成科学研究科 教授
高橋 幸広	山口県 山口健康福祉センター 所長
長谷川 奈津江	山口県医師会 長谷川眼科琴芝クリニック 院長
本多 昭洋	山口県市町総合事務局 山口県市町総合事務局 事務局長

11 名

公益財団法人山口県予防保健協会

社会的責任の基本方針

当協会は、健康の保持増進、生活環境の保全など、公衆衛生の向上を図るため、がんをはじめとした各種の健康診断、生活習慣に関する保健指導、生活環境の調査及び分析、食品及び飲料水の検査などを行い、併せて、これらの事業により得られた成果等を基に広く啓発活動を実施し、もって新生児から高齢者まで、誰もがそのライフステージに応じて健康で、安心して暮らせる社会づくりに寄与することを目的として事業を進めます。

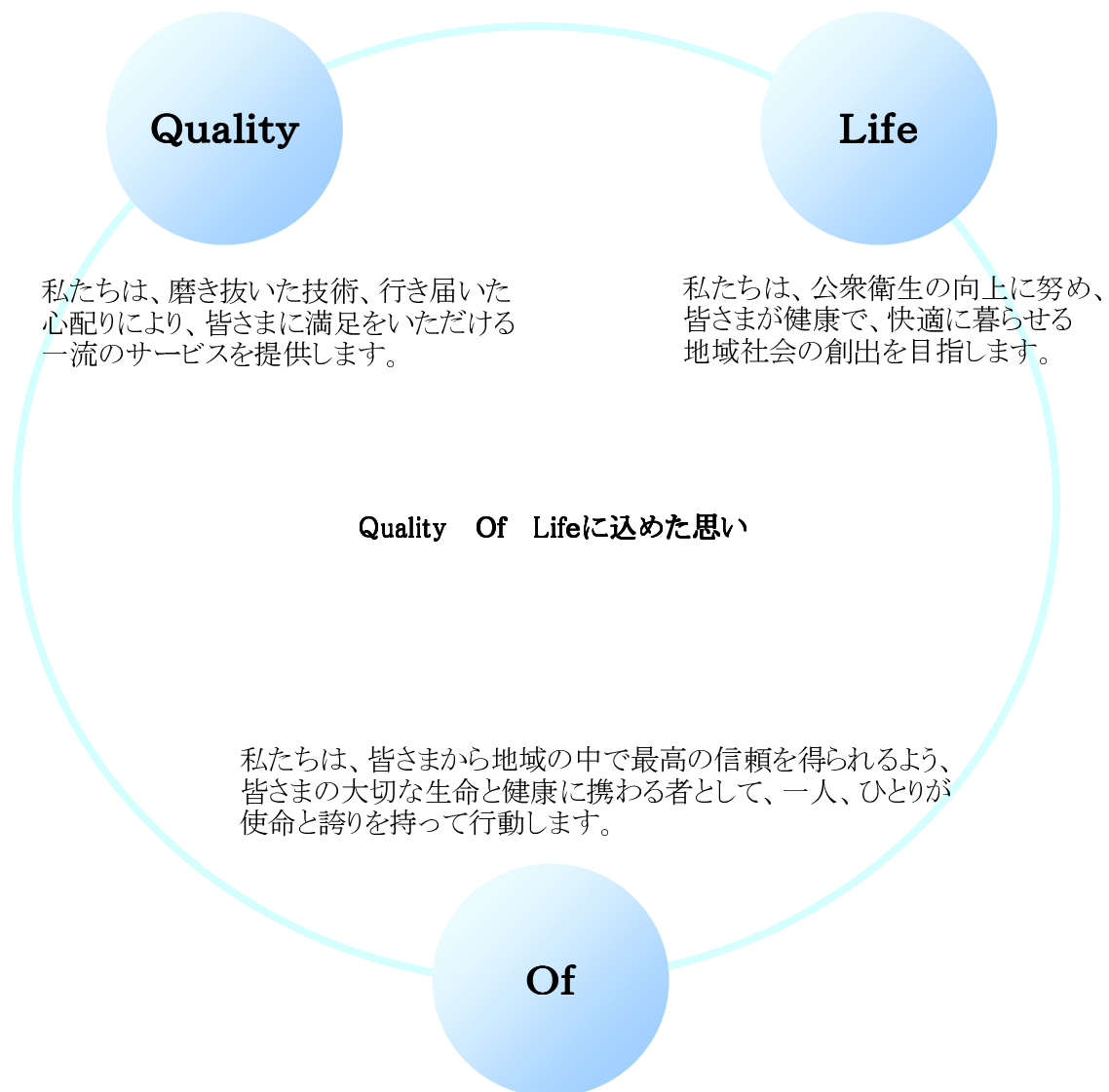
当協会は、責任ある公益財団法人として、以下のことについて自主的かつ継続的に取り組んでまいります。

- 1 法令遵守の徹底と倫理観の確立
- 2 健康診断・食品や環境検査を通じ社会への貢献
- 3 精度管理を徹底し、高品質なサービスの提供
- 4 情報開示及びセキュリティ対策の実施
- 5 公正な競争・取引、適正な事業活動
- 6 地球環境保護に配慮した適切な行動

公益財団法人山口県予防保健協会職員行動基準

Quality Of Life

私たちは 皆さまの 生活の質を高めるため
心身の健康と 安心して快適に暮らせる環境づくりに貢献します



個人情報保護方針

公益財団法人山口県予防保健協会は、健康の保持増進、生活環境の保全など、公衆衛生の向上を図るため、がんをはじめとした各種の健康診断、生活習慣に関する保健指導、生活環境の調査及び分析、食品及び飲料水の検査などを行い、併せて、これらの事業により得られた成果等を基に広く啓発活動を実施し、もって新生児から高齢者まで、誰もがそのライフステージに応じて健康で、安心して暮らせる社会づくりに寄与することを目的としています。

それらに関連して、皆様から取得いたしました個人情報につきましては、正確かつ安全に取扱い、保護・管理に万全を期するために、職員に対する指導を徹底強化し、個人情報の紛失、改ざん及び漏洩等が発生しないよう、万全なる安全対策を継続的に講じていくため、次のとおり宣言します。

- 1 当協会の実施している事業で労働安全衛生法、学校保健法、母子健康法、原爆医療法及び感染症法等に係る健康診断又はがん検診、全国健康保険協会生活習慣病予防健診並びに生活環境の保全に関する検査、食品の安全衛生に関する検査の事業活動において、適正な個人情報の取得、利用及び提供が確実に実施されるような体制を維持します。
- 2 個人情報を取得するに当たっては、利用目的を明示するとともに、その利用については同意が得られた範囲内での利用・提供に限定し、目的外利用はいたしません。また、当協会が保有する個人情報を読影等で外部委託する場合は、委託先の評価・管理を実施し、安全な保護水準を維持します。
- 3 当協会が取扱う個人情報へのあらゆるリスク（漏洩、滅失又はき損）に対し、効果的な安全対策等の予防措置を講ずるとともに、リスク発生時には速やかに是正処置を講じることにより、再発を防止します。
- 4 個人情報に関する苦情及び相談に対して速やかに対応いたします。
- 5 個人情報保護のため、個人情報保護規程のほか、各種管理細則を定め、定期的な内部監査等を通じて継続的な改善を行うとともに、法令の改正、国の定める指針等を注視し、社会情勢の変化等に適合した管理体制を維持します。

制 定 日 2007年10月 7日

最終改訂日 2022年 8月 4日

公益財団法人山口県予防保健協会

理 事 長 加 藤 智 栄

個人情報相談窓口

総務部 一般的な個人情報に関すること

保健部 健康診断に関すること

TEL 083-933-0008 FAX 083-923-5567

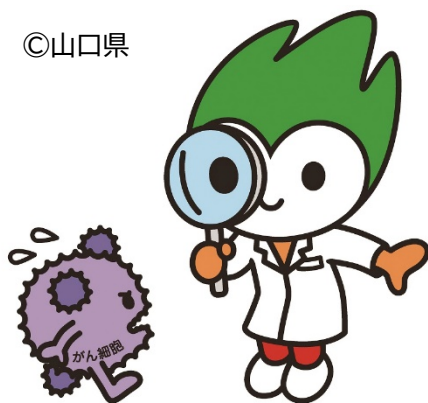
環境部 水質、その他の検査に関すること

TEL 083-941-6300 FAX 083-941-6400

2021（令和3）年度事業報告

集計期間は2021年4月1日から2022年3月31日まで

©山口県



2021（令和3）年度事業報告

第1 総括的事項

2021年度については、新型コロナウイルス感染症がもたらす社会の変化を的確に捉え、公益財団法人としての責務を果たしながら、柔軟かつ能動的に事業を展開した結果、事業収益は2,877,623千円と、事業計画を38.8%、前年度実績を41.2%上回った。各事業の展開は次のとおりである。

公益目的事業として実施した保健事業（公1）については、健診事業に加え、新型コロナウイルス対策等に貢献し、事業収益が2,240,029千円と、事業計画を47.6%、前年度実績を54.3%上回った。

当該事業のうち、健康の保持増進等に係る普及啓発業務については、行政や関係団体との連携・協力の下、がんをはじめとする生活習慣病等の疾病の予防や、健康の保持増進に関する普及啓発を図り、健康診断の受診率の向上に努めた。また、健康診断業務については、コロナ禍による受診控え等が懸念される中、引き続き、採算確保が困難な中山間地域を含めて、検診車により県下を限なく巡回し、低廉で、良質な健康診断や検査を受診できるよう、健診実施機関として適切な感染症対策を行い、受診環境を確保し、業務継続と回復に向けた対策を講じながら、業績の維持向上に努めた。さらに、県、県医師会等と連携しながら、新型コロナワクチン接種をはじめとする新型コロナウイルス対策に貢献した。

その他、4月から本格的に新基幹健診システム及び健診現場システム等の運用を開始し、収益の維持向上と精度向上に努めた。

温暖化防止事業（公2）については、事業収益が13,238千円と、事業計画を8.2%下回ったものの、前年度実績を13.2%上回った。

当該事業は、山口県地球温暖化防止活動推進センターとして、国や県等の民間団体向け補助・委託事業を積極的に受託し、啓発・広報活動を通じて地域における温室効果ガス排出削減等の取組の促進に努めた。

収益事業として実施した環境事業（収）については、食品検査業務を中心に好調に推移し、事業収益が628,180千円と、事業計画を16.1%、前年度実績を9.3%上回った。

当該事業のうち、環境保全業務及び飲用水検査業務については、依然として厳しい受注環境が続く中、水道GLP認定等による検査市場の優位性を確保するとともに、異業種間連携による間接受注に注力し、業績の維持向上に努めた。また、全国を市場として展開する食品検査業務については、デジタル技術等を活用し、コロナ禍に応じた渉外活動を行いながら、顧客ニーズを迅速かつ的確に捉えた新商品の開発等により販路を拡大し、業績の維持向上に努めた。

業務実施報告

（単位：千円）

	計 画(A)	実 績(B)	前年度実績(C)	B/A(%)
保 健 事 業(公1)	1,517,372	2,240,029	1,451,982	147.6
温暖化防止事業(公2)	14,416	13,238	11,692	91.8
環 境 事 業(収)	541,100	628,180	574,732	116.1
合 計	2,072,888	2,877,623	2,038,406	138.8

1. 普及啓発事業

■リレー・フォー・ライフ・ジャパンやまぐち

地域でつながるがん征圧・がん患者支援のためのイベントとして「リレー・フォー・ライフ・ジャパン 2021 やまぐち」を新型コロナウイルス感染拡大のため、ウェブで開催しました。

■芸術村フェスティバル

7月4日（日）秋吉台国際芸術村で開催されました。

リレー・フォー・ライフ・ジャパンやまぐちの実行委員と、がん患者支援活動のための募金活動やグッズ販売、また、これらの活動を撮影した写真の展示やがん早期発見の啓発活動を行いました。



■ピンクリボンイベント

10月のやまぐちピンクリボン月間にあたり、乳がんに関する県民公開講座「ピンクリボン in やまぐち 2021」を開催予定でしたが、新型コロナウイルス感染拡大のため中止といたしました。

■がん征圧月間の啓発

厚生労働省は毎年9月をがん征圧月間と定め、がん予防に対する意識啓発を目的として、適切な予防や早期発見、早期治療を呼びかけています。

昨年度に引き続き、防長交通株式会社様の協力を得て、県内の各エリア（柳井、周南、下松、防府、山口、萩等）14路線のバスで広報するとともに、当協会が入居している山口県総合保健会館に垂幕を掲示しました。

また、株式会社西部毎日広告社様、株式会社読売広告西部様、株式会社宇部日報様、株式会社朝日広告社様、株式会社サンデー山口様の協力を得て、新聞各社に広告を掲載する等して啓発活動をしました。

■世界禁煙デー

世界保健機関（WHO）は、平成元年に5月31日を「世界禁煙デー」と定め、喫煙しないことが一般的な社会習慣となることを目指し始めました。厚生労働省においても、平成4年

から世界禁煙デーに始まる1週間（5月31日～6月6日）を「禁煙週間」として定めています。

当協会は株式会社サンデー山口様の協力を得て、5月29日の新聞に公告を掲載し啓発活動を行いました。

■世界糖尿病デー

国際連合は毎年11月14日を世界糖尿病デーに認定し、世界各地で糖尿病の予防、治療、療養について啓発活動を推進することとしました。現在、世界160カ国から10億人以上が参加する世界でも有数の疾患啓発の日となっています。

当協会は糖尿病啓発キャンペーンとして、糖尿病の予防や治療継続の重要性について株式会社サンデー山口様の協力を得て、11月6日の新聞に公告を掲載し周知しました。

■その他の啓発

結核予防週間（9月）、生活習慣予防（1月）に株式会社サンデー山口様の協力を得て広く啓発活動を行いました。

■複十字シール運動

7月29日（木）、結核予防知識の普及啓発や複十字シール運動の推進への協力要請のため、山口県結核予防婦人会（山口県連合婦人会）の皆様と当協会理事長が村岡嗣政山口県知事を表敬訪問しました。

この中で、結核予防マスコットキャラクターの「シールぼうや」のぬいぐるみや啓発資料、グッズ等を贈呈しました。



■山口県連合婦人会リーダー相互研修会

11月25日（木）和木町文化会館にて、令和3年度地域婦人会リーダー相互研修会がコロナ禍のもと時間を短縮して開催され、当協会保健部参事である山田医師が講演を行いました。当協会は会館ロビーにてパネル展示で結核と結核予防知識の普及啓発活動を行いました。また、複十字シール募金への協力を呼びかけました。

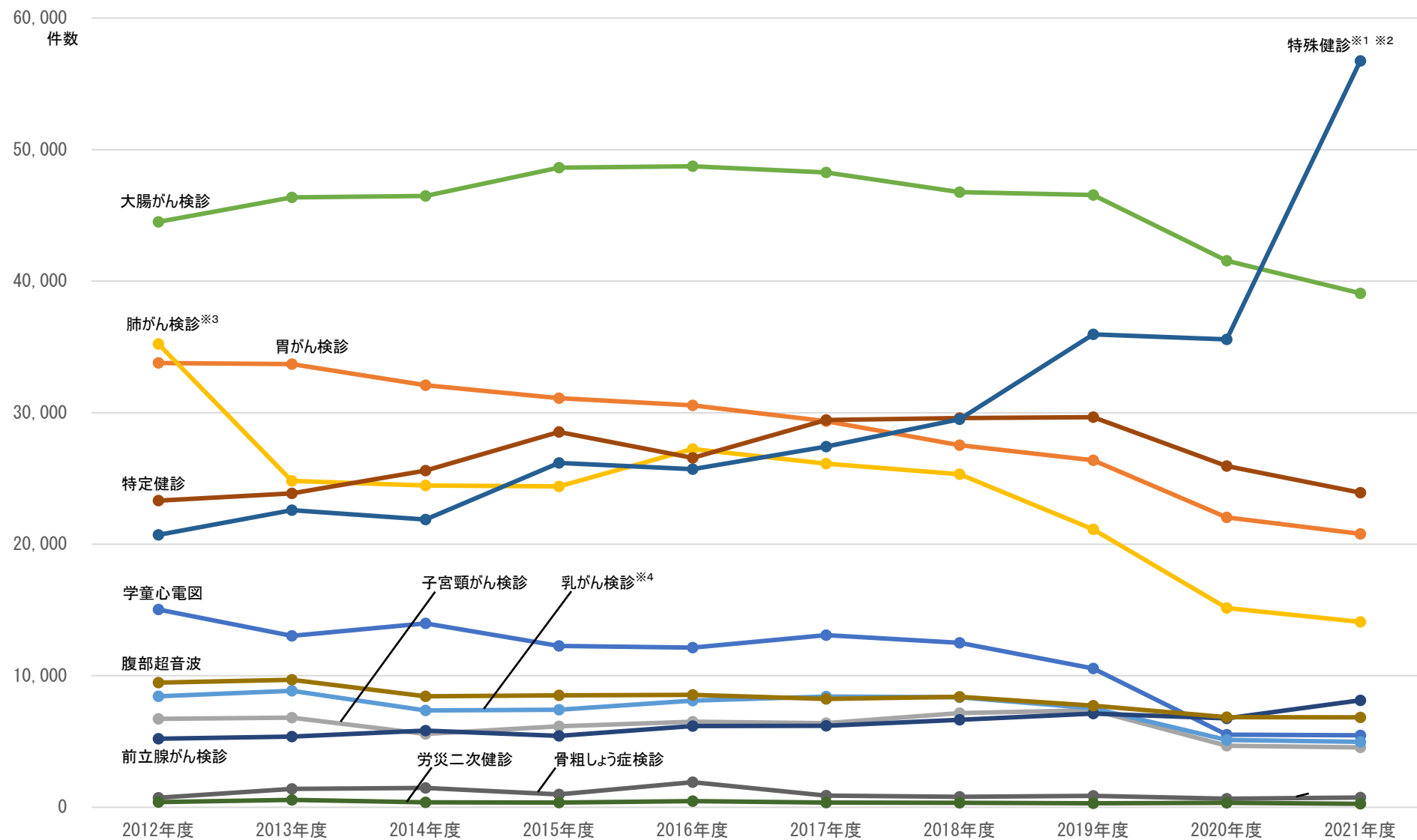


■複十字シール運動キャンペーン

毎年、県内の商業施設等で複十字シール運動キャンペーンを開催し、パネル展示で結核と結核予防知識の普及啓発活動や、複十字シール募金への協力の呼びかけをしていました。2021年度は新型コロナウイルス感染拡大のため中止いたしました。

2-1. 受診者数の推移

図1 検診種別による受診者数(件数)の推移



※1 特殊健診は延べ人数で算出した ※2 2021年度に各項目の集計方法の見直しを行ったため、件数が増加した

※3 肺がん検診は胸部X線検査と喀痰検査の合計 ※4 乳がん検診は視触診、マンモグラフィー検査、乳腺超音波検査の合計

2-2. 学校保健事業

■胸部検診

2021年度は実績がなかった。

■血液検査

貧血検査を実施した結果、判定の内訳は表1のとおりであった。

貧血検査の要精検率は5.0%であり、前年度2.4%と比べて2.6ポイント増加した。

表1 貧血検査の実施成績

判 定	異常なし	特に支障なし	要生活注意	要精密検査	合計
件 数	194	17	18	12	241
%	80.5	7.0	7.5	5.0	100.0

■心電図検査

心電図検査の実施数は5,476件、前年度は5,516件で40件減少した。

学校保健事業における心電図検査は、検査のみの受託や判読までの受託があり、全体の件数の内、電算登録しているデータから得た判定の内訳は表2のとおりであった。

要精検率は1.3%であり、前年度1.6%と比べて0.3ポイント減少した。

表2 心電図検査の実施成績

判 定	異常なし	要経過観察	要精密検査	要医療要治療	合計
件 数	5,310	91	72	3	5,476
%	97.0	1.7	1.3	0.1	100.0

2-3. 地域保健事業

ア) 胃がん検診

胃がん検診の受診者数とその結果は表 3 のとおりであった。要精検率は 6.8%で、前年度 8.2%と比べて 1.4 ポイント減少した。

精検受診率は 79.9%であった。

表 3 胃がん検診の実施成績

年 齢 階 級	受 診 者 数	要 精 検 者 数	要 精 検 率 %	精 検 受 診 者 数	精 検 結 果													
					食 道 が ん	食 道 潰 瘍	食 道 そ の 他	胃 が ん	胃 潰 瘍	胃 ポ リ ー プ	粘 膜 下 潰 瘍	巨 大 皺 壁	萎 縮 性 胃 炎	び らん 性 胃 炎	胃 そ の 他	十 二 指 腸 潰 瘍	十 二 指 腸 他	異 常 な し
男 40～44 歳	27	1	3.7	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0
性 45～49 歳	14	0	0.0	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	0	—	—	—
50～54 歳	33	0	0.0	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	0	—	—	—
55～59 歳	33	4	12.1	2	0	0	1	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0
60～64 歳	64	1	1.6	2	0	0	0	0	0	2	0	0	1	0	0	0	0	0
65～69 歳	159	8	5.0	6	0	0	2	0	0	5	0	0	2	0	0	0	1	0
70～74 歳	259	23	8.9	20	0	0	4	1	3	11	0	0	4	5	1	3	1	0
75～79 歳	182	13	7.1	10	0	0	3	1	1	2	0	0	7	0	0	0	0	0
80 歳～	145	18	12.4	14	0	0	4	0	1	7	0	0	5	2	1	0	1	0
計	916	68	7.4	55	0	0	14	2	5	29	0	0	19	8	2	3	3	0
女 40～44 歳	69	2	2.9	2	0	0	1	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0
性 45～49 歳	56	1	1.8	1	0	0	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0
50～54 歳	121	2	1.7	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0
55～59 歳	95	2	2.1	2	0	0	2	0	0	4	0	0	0	0	0	0	0	0
60～64 歳	164	6	3.7	4	0	0	1	0	0	2	0	0	2	1	0	0	1	0
65～69 歳	213	9	4.2	7	0	0	2	0	0	0	0	1	4	1	1	0	0	0
70～74 歳	313	32	10.2	27	0	0	6	0	3	12	4	0	11	0	1	0	0	0
75～79 歳	186	14	7.5	9	0	0	0	0	0	9	0	0	3	0	1	1	0	0
80 歳～	130	18	13.8	15	0	0	2	1	0	2	0	0	9	3	2	0	1	0
計	1,347	86	6.4	68	0	0	15	1	3	30	4	1	30	7	5	1	2	0
合 計	2,263	154	6.8	123	0	0	29	3	8	59	4	1	49	15	7	4	5	0

イ) 子宮頸がん検診

子宮頸がん検診の受診者数とその結果は表 4 のとおりであった。要精検率は 0.7% (NILM※を除いた場合は 0.6%) で、前年度 0.2% と比べて 0.5 ポイント増加した。

精検受診率は 61.1%、がんの陽性反応的中率は 0.0% であった。

※Negative for Intraepithelial Lesion or Malignancy: 推定病理診断「非腫瘍性病変 HPV 感染以外の炎症所見」の意。出典 「ベゼスタシステムの基礎と実践—その理解のために」 日本細胞診断学推進協会細胞検査士会

表 4 子宮頸がん検診の実施成績

年 齢 階 級	受 診 者 数	要 精 検 者 数	要 精 検 率 %	要 精 検 率 % ※1	精 検 受 診 者 数	精 検 結 果			
						子 宮 が ん	異 形 成	そ の 他 疾 患	異 常 な し
～24 歳	39	2	5.1	5.1	1	0	1	0	0
25～29 歳	51	2	3.9	3.9	1	0	1	0	0
30～34 歳	112	2	1.8	1.8	1	0	1	0	0
35～39 歳	160	2	1.3	1.3	1	0	0	1	0
40～44 歳	220	2	0.9	0.9	1	0	0	0	1
45～49 歳	147	2	1.4	1.4	2	0	1	0	1
50～54 歳	183	0	0.0	0.0	—	—	—	—	—
55～59 歳	175	3	1.7	1.7	3	0	1	1	1
60～64 歳	267	2	0.7	0.7	1	0	0	0	1
65～69 歳	400	0	0.0	0.0	—	—	—	—	—
70～74 歳	513	0	0.0	0.0	—	—	—	—	—
75～79 歳	328	1	0.3	0.0	0	0	0	0	0
80 歳～	151	0	—	—	—	—	—	—	—
計	2,746	18	0.7	0.6	11	0	5	2	4

※1 NILM 除く

ウ) 肺がん検診(エックス線)

肺がん検診(エックス線)の受診者数とその結果は表5のとおりであった。要精検率は3.0%で、前年度3.5%と比べて0.5ポイント減少した。

精検受診率は55.1%であった。

表5 肺がん検診(エックス線)の実施成績

	年 齢 階 級	受 診 者 数	要 精 検 者 数	要 精 検 率 %	精 検 受 診 者 数	精 検 結 果					
						原 発 性 肺 が ん	肺 が ん 疑 い	そ の 他 が ん	肺 結 核	そ の 他 疾 患	異 常 な し
男 性	40～44 歳	91	1	1.1	1	0	0	0	0	0	1
	45～49 歳	84	2	2.4	2	0	0	0	0	1	1
	50～54 歳	71	1	1.4	1	0	0	0	0	0	1
	55～59 歳	88	3	3.4	0	0	0	0	0	0	0
	60～64 歳	241	8	3.3	3	0	0	0	0	1	2
	65～69 歳	609	19	3.1	8	0	1	0	0	3	4
	70～74 歳	1,013	41	4.0	22	3	2	0	0	11	6
	75～79 歳	803	32	4.0	15	0	2	0	0	7	6
	80 歳～	891	42	4.7	16	0	2	0	0	12	2
	計	3,891	149	3.8	68	3	7	0	0	35	23
女 性	40～44 歳	392	5	1.3	5	0	0	0	0	3	2
	45～49 歳	315	2	0.6	1	0	0	0	0	1	0
	50～54 歳	322	4	1.2	3	0	0	1	0	2	0
	55～59 歳	351	8	2.3	6	0	0	1	0	4	1
	60～64 歳	633	12	1.9	7	0	0	0	0	4	3
	65～69 歳	1,201	27	2.2	18	0	2	0	1	5	10
	70～74 歳	1,620	33	2.0	23	1	2	0	0	11	9
	75～79 歳	1,127	39	3.5	25	0	3	0	1	10	11
	80 歳～	1,038	53	5.1	27	0	3	1	0	12	11
	計	6,999	183	2.6	115	1	10	3	2	52	47
合 計		10,890	332	3.0	183	4	17	3	2	87	70

エ) 肺がん検診(喀痰)

肺がん検診(喀痰)の受診者数とその結果は表 6 のとおりであった。要精検率は 0.0%で、前年度 0.3%と比べて 0.3 ポイント減少した。

表 6 肺がん検診(喀痰)の実施成績

	年 齢 階 級	受 診 者 数	要 精 検 者 数	要 精 検 率 %	精 検 受 診 者 数	精 検 結 果					
						原 発 性 肺 が ん	肺 が ん 疑 い	そ の 他 が ん	肺 結 核	そ の 他 疾 患	異 常 な し
男 性	40～44 歳	1	0	0.0	—	—	—	—	—	—	—
	45～49 歳	1	0	0.0	—	—	—	—	—	—	—
	50～54 歳	8	0	0.0	—	—	—	—	—	—	—
	55～59 歳	7	0	0.0	—	—	—	—	—	—	—
	60～64 歳	10	0	0.0	—	—	—	—	—	—	—
	65～69 歳	53	0	0.0	—	—	—	—	—	—	—
	70～74 歳	88	0	0.0	—	—	—	—	—	—	—
	75～79 歳	75	0	0.0	—	—	—	—	—	—	—
	80 歳～	53	0	0.0	—	—	—	—	—	—	—
	計	296	0	0.0	—	—	—	—	—	—	—
女 性	40～44 歳	2	0	0.0	—	—	—	—	—	—	—
	45～49 歳	2	0	0.0	—	—	—	—	—	—	—
	50～54 歳	4	0	0.0	—	—	—	—	—	—	—
	55～59 歳	1	0	0.0	—	—	—	—	—	—	—
	60～64 歳	3	0	0.0	—	—	—	—	—	—	—
	65～69 歳	3	0	0.0	—	—	—	—	—	—	—
	70～74 歳	6	0	0.0	—	—	—	—	—	—	—
	75～79 歳	8	0	0.0	—	—	—	—	—	—	—
	80 歳～	4	0	0.0	—	—	—	—	—	—	—
	計	33	0	0.0	—	—	—	—	—	—	—
合 計		329	0	0.0	—	—	—	—	—	—	—

オ) 乳がん検診

乳がん検診の受診者数とその結果は表 7 のとおりであった。要精検率は 8.8%で、前年度 10.5%と比べて 1.7 ポイント減少した。

精検受診率は 78.7%であった。

表 7 乳がん検診(マンモグラフィー検査)の実施成績

年 齢 階 級	受 診 者 数	要 精 検 者 数	要 精 検 率 %	精 検 受 診 者 数	精 検 結 果				
					乳 が ん	乳 腺 症	繊 維 腺 腫	そ の 他 疾 患	異 常 な し
40～44 歳	265	36	13.6	31	1	7	6	6	11
45～49 歳	199	20	10.1	14	2	2	0	4	6
50～54 歳	206	22	10.7	18	0	4	4	3	8
55～59 歳	190	9	4.7	8	0	3	0	2	3
60～64 歳	283	22	7.8	19	1	4	2	5	7
65～69 歳	437	36	8.2	28	0	6	0	7	17
70～74 歳	530	38	7.2	30	1	9	2	5	15
75～79 歳	319	34	10.7	25	0	4	3	3	16
80 歳～	173	13	7.5	8	0	1	1	3	3
計	2,602	230	8.8	181	5	40	18	38	86

カ) 前立腺がん検診

前立腺がん検診の受診者数とその結果は表 8 のとおりであった。要精検率は 3.8%で、前年度 7.9 と比べて 4.1 ポイント減少した。

精検受診率は 85.7%、がんの陽性反応的中率は 14.28%であった。

表 8 前立腺がん検診の実施成績

年 齢 階 級	受 診 者 数	要 精 検 者 数	要 精 検 率 %	精 検 受 診 者 数	精 検 結 果					
					前 立 腺 が ん	前 立 腺 が ん 疑	前 立 腺 炎	前 立 腺 肥 大 症	そ の 他 疾 患	異 常 な し
40～44 歳	4	0	0.0	—	—	—	—	—	—	—
45～49 歳	4	0	0.0	—	—	—	—	—	—	—
50～54 歳	7	0	0.0	—	—	—	—	—	—	—
55～59 歳	11	0	0.0	—	—	—	—	—	—	—
60～64 歳	17	0	0.0	—	—	—	—	—	—	—
65～69 歳	43	4	9.3	3	1	0	0	2	0	0
70～74 歳	56	1	1.8	1	0	0	0	1	0	0
75～79 歳	18	1	5.6	2	0	0	0	2	0	0
80 歳～	22	1	4.5	0	0	0	0	0	0	0
計	182	7	3.8	6	1	0	0	5	0	0

キ) 大腸がん検診

大腸がん検診の受診者数とその結果は表 9 のとおりであった。要精検率は 5.7%で、前年度 5.9%と比べて 0.2 ポイント減少した。

精検受診率は 56.4%、がんの陽性反応的中率は 2.39%であった。

表 9 大腸がん検診の実施成績

	年 齢 階 級	受 診 者 数	要 精 検 者 数	要 精 検 率 %	精 検 受 診 者 数	精 検 結 果				
						大 腸 が ん	ポ リ ー プ	憩 室	そ の 他 疾 患	異 常 な し
男 性	40～44 歳	79	2	2.5	2	0	0	1	2	0
	45～49 歳	82	1	1.2	0	0	0	0	0	0
	50～54 歳	64	2	3.1	2	0	0	2	1	0
	55～59 歳	72	2	2.8	1	0	0	0	0	1
	60～64 歳	149	12	8.1	9	2	5	1	0	2
	65～69 歳	367	30	8.2	11	0	9	5	1	0
	70～74 歳	580	27	4.7	13	0	9	1	1	3
	75～79 歳	506	51	10.1	24	0	15	3	4	5
	80 歳～	524	52	9.9	33	2	17	15	1	4
	計	2,423	179	7.4	95	4	55	28	10	15
女 性	40～44 歳	269	9	3.3	3	0	3	0	1	0
	45～49 歳	233	10	4.3	3	0	1	0	0	2
	50～54 歳	263	7	2.7	5	0	1	0	1	3
	55～59 歳	244	5	2.0	3	1	1	1	0	1
	60～64 歳	407	11	2.7	7	0	2	1	1	4
	65～69 歳	608	19	3.1	10	0	6	3	1	1
	70～74 歳	937	48	5.1	33	2	17	6	3	11
	75～79 歳	651	52	8.0	30	0	21	6	1	4
	80 歳～	570	36	6.3	23	2	15	5	0	4
	計	4,182	197	4.7	117	5	67	22	8	30
合 計		6,605	376	5.7	212	9	122	50	18	45

ク) 特定健診

特定健診の受診者数とその結果は表 10-(1)～(3)のとおりであった。メタボリックシンドローム判定の基準該当割合は 12.1%で、前年度 14.0%と比べて 1.9 ポイント減少した。

表 10-(1) 基準該当割合

基準該当者数(人)	270
受診者数(人)	2,240
基準該当割合(%)	12.1

表 10-(2) 特定健診の実施成績

年 齢 階 級		受 診 者 数	メタボリックシンドローム				階 層 化				た ば こ		肥 満 度		血 圧		尿 検 査	
			基 準 該 当	予 備 軍 該 当	非 該 当	判 定 不 能	積 極 的 支 援	動 機 付 け 支 援	情 報 提 供	判 定 不 能	吸 吸 わ ない	実 有 所 見 者 数	実 有 所 見 者 数	実 有 所 見 者 数	実 有 所 見 者 数			
男 性	40～44 歳	29	4	5	20	0	7	3	19	0	11	18	29	16	29	9	29	2
	45～49 歳	25	6	7	12	0	9	5	11	0	9	16	25	17	25	11	25	4
	50～54 歳	22	5	8	9	0	6	7	9	0	5	17	22	13	22	12	22	3
	55～59 歳	29	3	5	21	0	7	3	19	0	13	16	29	13	29	10	29	3
	60～64 歳	62	17	13	32	0	23	9	30	0	27	35	62	39	62	37	62	6
	65～69 歳	202	59	33	110	0	0	92	110	0	43	159	202	109	202	115	202	27
	70～74 歳	322	75	63	184	0	0	142	180	0	60	262	322	171	322	173	321	44
	75 歳～	175	6	9	27	20	0	13	29	20	6	36	175	63	175	98	174	27
計	866	175	143	415	20	52	274	407	20	174	559	866	441	866	465	864	116	
女 性	40～44 歳	44	2	0	42	0	2	5	37	0	3	41	44	19	44	5	44	2
	45～49 歳	32	0	1	31	0	0	1	31	0	0	32	32	9	32	5	32	0
	50～54 歳	48	2	4	42	0	4	7	37	0	1	47	48	19	48	16	48	1
	55～59 歳	60	2	4	54	0	4	4	52	0	3	57	60	15	60	23	60	3
	60～64 歳	168	13	9	146	0	16	19	133	0	4	164	168	58	168	76	168	8
	65～69 歳	306	20	17	269	0	0	58	248	0	7	299	306	101	306	156	306	22
	70～74 歳	485	52	37	396	0	0	106	379	0	5	480	485	179	485	275	485	29
	75 歳～	231	4	2	43	33	0	7	42	33	0	49	231	70	231	142	229	26
計	1,374	95	74	1,023	33	26	207	959	33	23	1,169	1,374	470	1,374	698	1,372	91	
合 計		2,240	270	217	1,438	53	78	481	1,366	53	197	1,728	2,240	911	2,240	1,163	2,236	207

表 10-(3) 特定健診の実施成績

	年 齢 階 級	受 診 者 数	肝 機 能		脂 質		血 糖		貧 血		心 電 図		眼 底		腎 機 能	
			実 施 数	有 所 見 者 数	実 施 数	有 所 見 者 数	実 施 数	有 所 見 者 数	実 施 数	有 所 見 者 数	実 施 数	有 所 見 者 数	実 施 数	有 所 見 者 数	実 施 数	有 所 見 者 数
男 性	40～44 歳	29	29	17	29	22	29	7	28	0	27	1	6	1	29	0
	45～49 歳	25	25	14	25	20	25	8	25	1	25	4	4	2	25	0
	50～54 歳	22	22	11	22	18	22	7	21	0	21	4	5	4	21	1
	55～59 歳	29	29	19	29	21	29	9	28	2	28	7	6	2	29	5
	60～64 歳	62	62	27	62	43	62	26	59	4	59	6	10	5	62	7
	65～69 歳	202	202	72	202	129	202	97	186	13	187	50	30	18	198	44
	70～74 歳	322	322	114	322	201	322	173	302	29	299	85	57	29	319	92
	75 歳～	175	175	54	175	89	175	99	175	42	59	23	23	12	174	68
	計	866	866	328	866	543	866	426	824	91	705	180	141	73	857	217
女 性	40～44 歳	44	44	4	44	22	44	5	27	6	27	0	0	0	27	0
	45～49 歳	32	32	6	32	17	32	5	18	5	19	0	3	0	20	0
	50～54 歳	48	48	8	48	35	48	9	35	2	35	3	3	0	37	2
	55～59 歳	60	60	11	60	40	60	27	46	2	45	7	7	2	47	4
	60～64 歳	168	168	26	168	122	168	54	139	7	141	27	20	10	152	18
	65～69 歳	306	306	53	306	229	306	119	275	17	271	60	39	16	287	45
	70～74 歳	485	485	84	485	332	485	215	457	40	456	108	72	31	469	147
	75 歳～	231	231	35	231	135	231	130	229	36	79	20	30	12	228	105
	計	1,374	1,374	227	1,374	932	1,374	564	1,226	115	1,073	225	174	71	1,267	321
合 計		2,240	2,240	555	2,240	1,475	2,240	990	2,050	206	1,778	405	315	144	2,124	538

ケ) 骨粗しょう症検診

骨粗しょう症検診（骨密度検査）の受診者数とその結果は表 11 のとおりであった。有所見率は 56.5%で、前年度 46.9%と比べて 9.6 ポイント増加した。

表 11 骨粗しょう症検診の実施成績

	年 齢 階 級	受 診 者 数	有 所 見 者 数	有 所 見 率 %
男 性	～39 歳	0	—	—
	40～44 歳	0	—	—
	45～49 歳	0	—	—
	50～54 歳	0	—	—
	55～59 歳	0	—	—
	60～64 歳	0	—	—
	65～69 歳	0	—	—
	70～74 歳	0	—	—
	75 歳～	0	—	—
	計	0	—	—
女 性	～39 歳	3	0	0.0
	40～44 歳	9	1	11.1
	45～49 歳	3	0	0.0
	50～54 歳	6	2	33.3
	55～59 歳	9	3	33.3
	60～64 歳	16	13	81.3
	65～69 歳	32	17	53.1
	70～74 歳	56	38	67.9
	75 歳～	13	9	69.2
	計	147	83	56.5
合 計		147	83	56.5

2-4. 職域保健事業

ア) 胃がん検診

胃がん検診の受診者数とその結果は表12のとおりであった。要精検率は4.8%で、前年度5.6%と比べて0.8ポイント減少した。

精検受診率は33.4%であった。

表12 胃がん検診の実施成績

年 齢 階 級	受 診 者 数	要 精 検 者 数	要 精 検 率 %	精 検 受 診 者 数	精 検 結 果													
					食 道 が ん	食 道 潰 瘍	食 道 そ の 他	胃 が ん	胃 潰 瘍	胃 ポ リ ー プ	粘 膜 下 潰 瘍	巨 大 皺 壁	萎 縮 性 胃 炎	び らん 性 胃 炎	胃 そ の 他	十 二 指 腸 潰 瘍	十 二 指 腸 他	異 常 な し
～39歳	2,155	51	2.4	13	0	0	2	0	1	9	0	0	3	3	0	0	1	0
男 40～44歳	2,186	92	4.2	30	0	0	5	0	1	17	1	0	10	7	0	3	1	0
性 45～49歳	2,529	103	4.1	26	0	0	7	0	0	21	0	0	11	3	0	1	1	0
50～54歳	2,320	104	4.5	32	0	0	7	1	1	20	2	0	11	4	2	0	2	0
55～59歳	1,996	115	5.8	33	0	0	10	0	2	10	1	0	12	9	1	2	3	0
60～64歳	1,518	121	8.0	37	0	0	13	1	6	7	1	0	11	8	2	2	2	0
65～69歳	708	77	10.9	29	0	0	5	2	4	11	0	0	16	2	0	1	2	0
70～74歳	306	37	12.1	18	0	0	2	0	3	6	0	1	8	3	0	1	1	0
75～79歳	31	6	19.4	1	0	0	0	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0
80歳～	7	1	14.3	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0
計	13,756	707	5.1	220	0	0	51	5	18	101	5	1	84	39	5	10	13	0
女 ～39歳	647	20	3.1	3	0	0	1	0	0	0	0	0	3	0	0	0	0	0
性 40～44歳	703	14	2.0	3	0	0	0	0	0	4	0	0	1	0	0	0	0	0
45～49歳	1,010	26	2.6	12	0	0	2	0	0	12	0	0	3	0	1	1	0	0
50～54歳	926	33	3.6	14	0	0	1	0	0	11	1	0	3	1	1	2	0	0
55～59歳	658	29	4.4	16	0	0	2	0	0	9	1	0	7	2	1	0	1	0
60～64歳	530	34	6.4	16	0	0	2	0	1	6	0	0	7	4	0	2	2	0
65～69歳	203	13	6.4	6	0	0	2	0	1	6	0	0	0	2	0	0	1	0
70～74歳	87	6	6.9	5	0	0	0	0	0	3	0	0	3	0	0	1	1	0
75～79歳	9	1	11.1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
80歳～	1	0	0.0	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	0	—	—	—
計	4,774	176	3.7	75	0	0	10	0	2	51	2	0	27	9	3	6	5	0
合 計	18,530	883	4.8	295	0	0	61	5	20	152	7	1	111	48	8	16	18	0

イ) 子宮頸がん検診

子宮頸がん検診の受診者数とその結果は表 13 のとおりであった。要精検率は 4.5% (NILM※を除いた場合は 1.5%) で、前年度 4.4% と比べてポイント増加した。NILM は 54 人。

精検受診率は 24.4% (NILM を除いた場合は 83.3%)、がんの陽性反応的中率は 0.0% であった。

※Negative for Intraepithelial Lesion or Malignancy: 推定病理診断「非腫瘍性病変 HPV 感染以外の炎症所見」の意。出典 「ベゼスタシステムの基礎と実践—その理解のために」 日本細胞診断学推進協会細胞検査士会

表 13 子宮がん検診の実施成績

年 齢 階 級	受 診 者 数	要 精 検 者 数	要 精 検 率 %	要 精 検 率 % ※1	精 検 受 診 者 数	精 検 結 果			
						子 宮 が ん	異 形 成	そ の 他 の 疾 患	異 常 な し
～24 歳	82	11	13.4	7.3	1	0	0	0	0
25～29 歳	136	10	7.4	5.1	1	0	1	0	0
30～34 歳	160	12	7.5	1.3	2	0	1	0	0
35～39 歳	216	6	2.8	0.5	0	0	0	0	0
40～44 歳	234	16	6.8	2.1	5	0	0	2	0
45～49 歳	304	13	4.3	0.7	4	0	1	1	0
50～54 歳	255	7	2.7	0.4	4	0	0	2	1
55～59 歳	163	2	1.2	0.6	0	0	0	0	0
60～64 歳	136	3	2.2	1.5	1	0	0	0	0
65～69 歳	91	1	1.1	0.0	1	0	0	0	0
70～74 歳	29	1	3.4	3.4	1	0	0	0	0
75～79 歳	1	0	0.0	0.0	—	—	—	—	—
80 歳～	0	—	—	—	—	—	—	—	—
計	1,807	82	4.5	1.5	20	0	3	5	1

※1 NILM 除く

ウ) 肺がん検診(エックス線)

肺がん検診(エックス線)の受診者数とその結果は表 14 のとおりであった。要精検率は 1.4%で、前年度 1.7%と比べて 0.3 ポイント減少した。

精検受診率は 54.2%であった。

表 14 肺がん検診(エックス線)の実施成績

	年 齢 階 級	受 診 者 数	要 精 検 者 数	要 精 検 率 %	精 検 受 診 者 数	精 検 結 果					
						原 発 性 肺 が ん	肺 が ん 疑 い	そ の 他 が ん	肺 結 核	そ の 他 疾 患	異 常 な し
男 性	～39 歳	209	3	1.4	1	0	0	0	0	0	1
	40～44 歳	132	1	0.8	0	0	0	0	0	0	0
	45～49 歳	177	2	1.1	2	0	0	0	0	2	0
	50～54 歳	204	3	1.5	2	0	0	0	0	1	1
	55～59 歳	157	5	3.2	2	0	0	0	0	0	2
	60～64 歳	141	2	1.4	2	0	0	0	0	2	0
	65～69 歳	52	0	0.0	—	—	—	—	—	—	—
	70～74 歳	12	0	0.0	—	—	—	—	—	—	—
	75～79 歳	3	0	0.0	—	—	—	—	—	—	—
	80 歳～	0	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	計	1,087	16	1.5	9	0	0	0	0	5	4
女 性	～39 歳	64	1	1.6	0	0	0	0	0	0	0
	40～44 歳	114	1	0.9	1	0	0	0	0	0	1
	45～49 歳	167	3	1.8	2	0	0	0	0	0	2
	50～54 歳	157	2	1.3	1	0	0	0	0	1	0
	55～59 歳	93	1	1.1	0	0	0	0	0	0	0
	60～64 歳	51	0	0.0	—	—	—	—	—	—	—
	65～69 歳	20	0	0.0	—	—	—	—	—	—	—
	70～74 歳	9	0	0.0	—	—	—	—	—	—	—
	75～79 歳	2	0	0.0	—	—	—	—	—	—	—
	80 歳～	2	0	0.0	—	—	—	—	—	—	—
	計	679	8	1.2	4	0	0	0	0	1	3
合 計		1,766	24	1.4	13	0	0	0	0	6	7

エ) 肺がん検診(喀痰)

肺がん検診(喀痰)の受診者数とその結果は表 15 のとおりであった。要精検率は 0.0%で、前年度 0.0%と比べて変化がなかった。

表 15 肺がん検診(喀痰)の実施成績

	年 齢 階 級	受 診 者 数	要 精 検 者 数	要 精 検 率 %	精 検 受 診 者 数	精 検 結 果					
						原 発 性 肺 が ん	肺 が ん 疑 い	そ の 他 が ん	肺 結 核	そ の 他 疾 患	異 常 な し
男 性	～39 歳	216	0	0.0	—	—	—	—	—	—	—
	40～44 歳	137	0	0.0	—	—	—	—	—	—	—
	45～49 歳	144	0	0.0	—	—	—	—	—	—	—
	50～54 歳	224	0	0.0	—	—	—	—	—	—	—
	55～59 歳	125	0	0.0	—	—	—	—	—	—	—
	60～64 歳	72	0	0.0	—	—	—	—	—	—	—
	65～69 歳	31	0	0.0	—	—	—	—	—	—	—
	70～74 歳	21	0	0.0	—	—	—	—	—	—	—
	75～79 歳	7	0	0.0	—	—	—	—	—	—	—
	80 歳～	0	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	計	977	0	0.0	—	—	—	—	—	—	—
女 性	～39 歳	28	0	0.0	—	—	—	—	—	—	—
	40～44 歳	31	0	0.0	—	—	—	—	—	—	—
	45～49 歳	36	0	0.0	—	—	—	—	—	—	—
	50～54 歳	37	0	0.0	—	—	—	—	—	—	—
	55～59 歳	3	0	0.0	—	—	—	—	—	—	—
	60～64 歳	0	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	65～69 歳	2	0	0.0	—	—	—	—	—	—	—
	70～74 歳	0	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	75～79 歳	0	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	80 歳～	0	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	計	137	0	0.0	—	—	—	—	—	—	—
合 計		1,114	0	0.0	—	—	—	—	—	—	—

オ) 乳がん検診

乳がん検診の受診者数とその結果は表 5-(1)～(2)のとおりであった。要精検率は 6.7%で、前年度 6.7%と比べて変化がなかった。

表 16-(1) 乳がん検診の実施成績

全体の受診者数(人)	2,376
全体の精検者数(人)	160
全体の要精検率(%)	6.7

表 16-(2) 乳がん検診の実施成績(検査種類別)

■マンモグラフィー検査＋乳腺超音波検査										■マンモグラフィー検査のみ										■乳腺超音波検査のみ									
年 齢 階 級	受 診 者 数	要 精 検 者 数	要 精 検 率 %	精 検 受 診 者 数	精 検 結 果					受 診 者 数	要 精 検 者 数	要 精 検 率 %	精 検 受 診 者 数	精 検 結 果					受 診 者 数	要 精 検 者 数	要 精 検 率 %	精 検 受 診 者 数	精 検 結 果						
					乳 が ん	乳 腺 症	繊 維 腫	そ の 他 疾 患	異 常 な し					乳 が ん	乳 腺 症	繊 維 腫	そ の 他 疾 患	異 常 な し					乳 が ん	乳 腺 症	繊 維 腫	そ の 他 疾 患	異 常 な し		
～29 歳	0	—	—	—	—	—	—	—	—	57	3	5.3	2	0	0	0	0	2	179	2	1.1	0	0	0	0	0	0	0	0
30～34 歳	2	0	0.0	—	—	—	—	—	—	55	6	10.9	5	0	1	1	0	3	145	1	0.7	0	0	0	0	0	0	0	0
35～39 歳	5	0	0.0	—	—	—	—	—	—	104	7	6.7	5	0	0	0	1	4	178	3	1.7	0	0	0	0	0	0	0	0
40～44 歳	9	1	11.1	—	—	—	—	—	—	213	20	9.4	15	0	5	0	0	10	82	2	2.4	0	0	0	0	0	0	0	0
45～49 歳	6	0	0.0	—	—	—	—	—	—	287	32	11.1	15	0	3	3	4	5	112	5	4.5	4	0	2	0	2	0	0	0
50～54 歳	7	1	14.3	1	0	1	0	0	0	256	31	12.1	14	0	4	0	3	7	80	0	0.0	—	—	—	—	—	—	—	—
55～59 歳	8	0	0.0	0	0	0	0	0	0	141	22	15.6	14	0	4	1	4	5	68	0	0.0	—	—	—	—	—	—	—	—
60～64 歳	20	1	5.0	0	0	0	0	0	0	93	11	11.8	7	0	1	0	1	5	67	0	0.0	—	—	—	—	—	—	—	—
65～69 歳	27	5	18.5	3	0	0	0	1	2	45	1	2.2	1	0	0	0	0	1	62	1	1.6	1	1	0	0	0	0	0	0
70～74 歳	10	1	10.0	1	0	0	0	0	1	21	4	19.0	4	0	1	0	1	2	30	0	0.0	—	—	—	—	—	—	—	—
75～79 歳	0	—	—	—	—	—	—	—	—	1	0	0.0	—	—	—	—	—	—	6	0	0.0	—	—	—	—	—	—	—	—
80 歳～	0	—	—	—	—	—	—	—	—	0	—	—	—	—	—	—	—	—	0	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
計	94	9	9.6	5	0	1	0	1	3	1,273	137	10.8	82	0	19	5	14	44	1,009	14	1.4	5	1	2	0	2	0	0	0

カ) 大腸がん検診

大腸がん検診の受診者数とその結果は表 17 のとおりであった。要精検率は 4.4%で、前年度 4.2%と比べて 0.2 ポイント増加した。

精検受診率は 34.1%、がんの陽性反応的中率は 1.53%であった。

表 17 大腸がん検診の実施成績

	年 齢 階 級	受 診 者 数	要 精 検 者 数	要 精 検 率 %	精 検 受 診 者 数	精 検 結 果				
						大 腸 が ん	ポ リ プ	憩 室	そ の 他 疾 患	異 常 な し
男 性	～39 歳	3,546	123	3.5	39	1	10	3	7	19
	40～44 歳	3,517	131	3.7	26	1	12	2	6	7
	45～49 歳	4,172	132	3.2	34	2	14	5	10	11
	50～54 歳	3,407	131	3.8	43	2	27	11	13	2
	55～59 歳	2,867	169	5.9	53	3	34	7	11	10
	60～64 歳	2,538	162	6.4	64	2	44	9	12	10
	65～69 歳	1,589	107	6.7	37	2	23	8	4	7
	70～74 歳	924	74	8.0	31	2	23	3	7	4
	75～79 歳	97	14	14.4	7	1	5	2	1	1
	80 歳～	28	0	0.0	—	—	—	—	—	—
	計	22,685	1,043	4.6	334	16	192	50	71	71
女 性	～39 歳	1,346	69	5.1	28	0	7	2	5	17
	40～44 歳	1,248	48	3.8	16	1	9	0	3	6
	45～49 歳	1,728	80	4.6	23	0	10	2	7	6
	50～54 歳	1,704	53	3.1	22	1	11	0	8	4
	55～59 歳	1,353	37	2.7	19	2	10	2	1	6
	60～64 歳	1,230	57	4.6	26	0	14	4	5	7
	65～69 歳	720	31	4.3	13	1	7	4	2	2
	70～74 歳	420	17	4.0	8	1	4	2	0	2
	75～79 歳	33	1	3.0	0	0	0	0	0	0
	80 歳～	11	1	9.1	1	0	1	0	0	0
	計	9,793	394	4.0	156	6	73	16	31	50
合 計		32,478	1,437	4.4	490	22	265	66	102	121

キ) 特定健診

特定検診の受診者数とその結果は表 7-(1)～(3)のとおりであった。メタボリックシンドローム判定の基準該当割合は 15.7%で、前年度 13.9%と比べて 1.8 ポイント増加した。

表 18-(1) 基準該当割合

基準該当者数(人)	3,399
受診者数(人)	21,683
基準該当割合(%)	15.7

表 18-(2) 特定健診の実施成績

		年	受	メタボリックシンドローム				階 層 化				た ば こ		肥 満		血 圧		尿 検 査	
		齢	診	基	予	非	判	積	動	情	判	吸	吸	実	有	実	有	実	有
		階	者	準	備	該	定	極	機	報	定		わ	施	所	施	所	施	所
		級	数	該	軍	該	不	的	付	提	不	う	な	数	見	数	見	数	見
				当	該	当	能	支	け	供	能		い		者		者		者
				当	当	当		援	支					数	数	数	数	数	数
男 性	40～44 歳	2,889	325	498	2,052	14	566	328	1,971	24	1,146	1,743	2,888	1,338	2,889	1,061	2,877	239	
	45～49 歳	3,554	587	640	2,320	7	888	450	2,184	32	1,316	2,238	3,554	1,794	3,554	1,626	3,548	348	
	50～54 歳	3,009	654	551	1,798	6	883	390	1,711	25	1,052	1,957	3,009	1,642	3,009	1,529	3,000	359	
	55～59 歳	2,255	577	399	1,274	5	691	316	1,239	9	717	1,538	2,255	1,251	2,255	1,280	2,252	270	
	60～64 歳	1,691	437	296	949	9	478	232	962	19	506	1,185	1,691	889	1,691	1,033	1,679	263	
	65～69 歳	1,029	275	170	583	1	0	445	572	12	262	767	1,029	538	1,029	671	1,028	150	
	70～74 歳	650	166	123	361	0	0	288	355	7	129	521	650	351	650	440	648	89	
	75 歳～	50	15	8	27	0	1	21	28	0	10	40	50	30	50	27	49	6	
計	15,127	3,036	2,685	9,364	42	3,507	2,470	9,022	128	5,138	9,989	15,126	7,833	15,127	7,667	15,081	1,724		
女 性	40～44 歳	1,088	18	43	1,016	11	26	76	973	13	70	1,018	1,088	353	1,087	168	1,084	58	
	45～49 歳	1,438	41	60	1,331	6	59	129	1,249	1	128	1,310	1,438	435	1,438	367	1,434	61	
	50～54 歳	1,315	61	75	1,176	3	71	134	1,103	7	72	1,243	1,315	473	1,315	442	1,311	55	
	55～59 歳	986	55	84	844	3	76	121	786	3	51	935	985	354	985	421	982	39	
	60～64 歳	844	89	41	713	1	88	112	644	0	48	796	844	326	844	403	839	43	
	65～69 歳	549	60	45	444	0	0	138	408	3	25	524	549	210	549	334	549	29	
	70～74 歳	324	37	22	265	0	0	76	247	1	12	312	324	113	324	226	324	16	
	75 歳～	12	2	2	8	0	0	4	7	1	1	11	12	5	12	12	12	0	
計	6,556	363	372	5,797	24	320	790	5,417	29	407	6,149	6,555	2,269	6,554	2,373	6,535	301		
合 計		21,683	3,399	3,057	15,161	66	3,827	3,260	14,439	157	5,545	16,138	21,681	10,102	21,681	10,040	21,616	2,025	

表 18-(3) 特定健診の実施成績

	年 齢 階 級	受 診 者 数	肝 機 能		脂 質		血 糖		貧 血		心 電 図		眼 底		腎 臓	
			実 施 数	有 所 見 者 数	実 施 数	有 所 見 者 数	実 施 数	有 所 見 者 数	実 施 数	有 所 見 者 数	実 施 数	有 所 見 者 数	実 施 数	有 所 見 者 数	実 施 数	有 所 見 者 数
男 性	40～44 歳	2,889	2,889	1,262	2,889	1,967	2,860	569	2,797	31	2,886	211	690	103	2,040	63
	45～49 歳	3,554	3,554	1,651	3,554	2,483	3,521	917	3,473	56	3,552	402	838	238	2,345	128
	50～54 歳	3,009	3,008	1,407	3,008	2,136	2,975	987	2,945	83	3,008	442	606	232	1,779	188
	55～59 歳	2,255	2,254	973	2,254	1,574	2,230	931	2,223	73	2,253	415	623	268	1,442	245
	60～64 歳	1,691	1,688	701	1,688	1,133	1,667	754	1,657	94	1,687	350	192	97	1,036	169
	65～69 歳	1,029	1,027	390	1,027	670	1,024	535	1,002	75	1,024	234	122	63	736	158
	70～74 歳	650	650	239	650	402	650	345	640	57	648	177	123	51	500	114
	75 歳～	50	50	18	50	32	50	27	46	2	50	17	4	1	42	12
	計	15,127	15,120	6,641	15,120	10,397	14,977	5,065	14,783	471	15,108	2,248	3,198	1,053	9,920	1,077
女 性	40～44 歳	1,088	1,087	94	1,087	475	1,080	87	1,019	211	1,009	41	254	21	688	10
	45～49 歳	1,438	1,436	169	1,436	750	1,429	194	1,358	301	1,360	92	304	43	880	40
	50～54 歳	1,315	1,312	213	1,312	869	1,300	206	1,242	129	1,240	135	210	42	755	67
	55～59 歳	986	983	192	983	709	972	248	913	42	916	115	143	39	590	63
	60～64 歳	844	844	196	844	586	841	282	745	34	745	109	133	42	496	75
	65～69 歳	549	549	104	549	382	549	216	487	28	486	100	121	48	334	71
	70～74 歳	324	324	67	324	205	324	153	284	26	284	65	49	29	228	60
	75 歳～	12	12	1	12	7	12	8	12	1	12	6	0	0	12	4
	計	6,556	6,547	1,036	6,547	3,983	6,507	1,394	6,060	772	6,052	663	1,214	264	3,983	390
合 計		21,683	21,667	7,677	21,667	14,380	21,484	6,459	20,843	1,243	21,160	2,911	4,412	1,317	13,903	1,467

ク) 腹部超音波検診

腹部超音波検診の受診者数とその結果は表 19 のとおりであった。要精検率は 1.2%で、前年度 8.3%と比べて 7.1 ポイント減少した。精検受診率は 39.5%、悪性新生物は 1 件（肝臓）であった。

表 19 腹部超音波検診の実施成績

	年 齢 階 級	受 診 者 数	要 精 検 者 数	要 精 検 率 %	精 受 診 者 数	肝 臓						腎 臓			すい臓		胆 の う			脾 臓		そ の 他
						脂 肪 肝	石 灰 化	の う 胞	肝 硬 変	血 管 腫	そ の 他	結 石	の う 胞	そ の 他	の う 胞	そ の 他	胆 石	ポ リ ー プ	そ の 他	の う 胞	そ の 他	
男 性	～39 歳	1,043	8	0.8	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	40～44 歳	776	3	0.4	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	45～49 歳	813	12	1.5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	50～54 歳	661	10	1.5	5	0	0	0	0	0	1	1	1	0	0	0	1	0	2	0	0	0
	55～59 歳	586	8	1.4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	60～64 歳	317	6	1.9	1	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	65～69 歳	241	6	2.5	5	1	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0
	70～74 歳	142	3	2.1	4	4	0	0	0	0	1	0	1	0	0	1	1	0	0	0	2	0
	75 歳～	6	1	16.7	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
計		4,585	57	1.2	17	5	0	0	0	1	2	2	3	0	0	1	3	0	2	0	2	1
女 性	～39 歳	380	2	0.5	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	40～44 歳	341	3	0.9	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	45～49 歳	458	2	0.4	2	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	50～54 歳	385	4	1.0	3	2	0	0	0	1	0	0	0	1	0	0	0	1	1	0	0	0
	55～59 歳	252	5	2.0	4	1	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1	0	1	0	0	0
	60～64 歳	209	6	2.9	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	3	0	0	0
	65～69 歳	154	2	1.3	3	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1	0	1	1	0	0
	70～74 歳	71	0	0.0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	75 歳～	5	0	0.0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
計		2,255	24	1.1	15	4	0	0	0	1	0	0	3	1	1	0	2	1	6	1	0	0
合 計		6,840	81	1.2	32	9	0	0	0	2	2	2	6	1	1	1	5	1	8	1	2	1

ケ) 前立腺がん検診

前立腺がん検診(PSA 測定)の受診者数とその結果は表 20 のとおりであった。要精検率は 2.7%で、前年度の 2.7%と比べて変化がなかった。

精検受診率は 25.0%、陽性反応的中率は 5.56%であった。

表 20 前立腺がん検診(PSA 測定)の実施成績

年 齢 階 級	受 診 者 数	要 精 検 者 数	要 精 検 率 %	精 検 受 診 者 数	精 検 結 果					
					前 立 腺 が ん	前 立 腺 が ん 疑	前 立 腺 炎	前 立 腺 肥 大 症	そ の 他 疾 患	異 常 な し
40～44 歳	564	0	0.0	—	—	—	—	—	—	—
45～49 歳	940	7	0.7	3	0	0	2	1	0	0
50～54 歳	1,813	28	1.5	2	1	0	0	1	0	0
55～59 歳	1,546	50	3.2	9	1	1	1	4	1	1
60～64 歳	1,173	53	4.5	15	1	2	3	6	0	5
65～69 歳	776	41	5.3	14	5	0	1	7	0	1
70～74 歳	413	28	6.8	9	4	1	0	3	0	1
75～79 歳	44	3	6.8	0	0	0	0	0	0	0
80 歳～	8	1	12.5	1	0	0	1	0	0	0
計	7,955	216	2.7	54	12	4	8	22	1	9

コ) 骨粗しょう症検診

骨粗しょう症検診（骨密度検査）の受診者数とその結果は表 21 のとおりであった。有所見率は 17.3%で、前年度の 15.8%と比べて 1.5 ポイント増加した。

表 21 骨粗しょう症検診の実施成績

	年 齢 階 級	受 診 者 数	有 所 見 者 数	有 所 見 率 %
男 性	～39 歳	68	4	5.9
	40～44 歳	54	6	11.1
	45～49 歳	59	8	13.6
	50～54 歳	75	16	21.3
	55～59 歳	6	2	33.3
	60～64 歳	7	2	28.6
	65～69 歳	2	0	0.0
	70～74 歳	1	1	100.0
	75 歳～	0	0	—
	計	272	39	14.3
女 性	～39 歳	58	9	15.5
	40～44 歳	50	5	10.0
	45～49 歳	77	9	11.7
	50～54 歳	80	14	17.5
	55～59 歳	17	6	35.3
	60～64 歳	23	13	56.5
	65～69 歳	10	5	50.0
	70～74 歳	2	2	100.0
	75 歳～	0	0	—
	計	317	63	19.9
合 計		589	102	17.3

サ) 特殊健康診断

特殊健康診断の受診者数は表 22、表 23 のとおりであった。

表 22 法令に基づく特殊健康診断の実施状況

種 別	人 数
じん肺健康診断	2,732
石綿健康診断	1,143
有機溶剤健康診断	8,110
鉛健康診断	358
電離放射線健康診断	942
特定化学物質健康診断	20,691
高気圧業務健康診断	24
酸等の有害物質取扱い従事者の歯科健康診断	732

表 23 行政指導による特殊健康診断の実施状況

種 別	人 数
情報機器作業健康診断	13,951
騒音作業健康診断	5,564
腰痛作業健康診断	438
振動業務健康診断（チェンソー・手持振動工具等）	181
有害光線健康診断（紫外線・赤外線・レーザー光線等）	1,882

シ) 労災二次健診

労災二次健診の受診者数は 266 人で、前年度 338 人に比べる 72 人の減少となった。今年度の結果については表 24 のとおりであった。

表 24 労災二次健診の実施成績

	年 齢 階 級	受 診 者 数	有 所 見 者 数				尿アルブミン	
			脂 質	血 糖	頸 部 エ コ ー	心 エ コ ー	受 診 者 数	有 所 見 者 数
男 性	～39 歳	0	—	—	—	—	—	—
	40～44 歳	32	22	7	18	4	2	2
	45～49 歳	59	39	24	33	6	1	1
	50～54 歳	59	36	18	45	8	5	4
	55～59 歳	65	44	32	43	4	7	5
	60～64 歳	23	13	14	20	2	1	1
	65 歳～	18	7	11	15	4	2	2
	計	256	161	106	174	28	18	15
	～39 歳	0	—	—	—	—	—	—
	40～44 歳	0	—	—	—	—	—	—
	45～49 歳	2	1	0	2	0	0	0
	50～54 歳	2	1	0	2	0	1	0
	55～59 歳	4	3	2	3	0	1	1
	60～64 歳	1	0	0	1	0	0	0
	65 歳～	1	0	0	1	0	0	0
	計	10	5	2	9	0	2	1
合 計		266	166	108	183	28	20	16

ス) 血液検査

血液検査の受診者数とその結果は表 25-(1)～(4)のとおりであった。

表 25-(1) 血液検査の実施成績

年 齢 階 級	肝 機 能			脂 質			貧 血			血 糖			血 球 数		
	受 診 者 数	有 所 見 者 数	有 所 見 率 %	受 診 者 数	有 所 見 者 数	有 所 見 率 %	受 診 者 数	有 所 見 者 数	有 所 見 率 %	受 診 者 数	有 所 見 者 数	有 所 見 率 %	受 診 者 数	有 所 見 者 数	有 所 見 率 %
男 性															
～29 歳	10,363	2,360	22.8	10,324	2,634	25.5	10,294	309	3.0	10,209	463	4.5	5,858	283	4.8
30～34 歳	5,575	1,571	28.2	5,548	1,957	35.3	5,494	106	3.0	5,477	340	6.2	2,875	183	6.4
35～39 歳	5,965	1,772	29.7	5,940	2,436	41.0	5,856	174	3.0	5,866	411	7.0	3,802	236	6.2
40～44 歳	6,434	1,979	30.8	6,391	2,966	46.4	6,379	222	3.5	6,393	627	9.8	4,074	324	8.0
45～49 歳	7,844	2,525	32.2	7,759	3,814	49.2	7,767	347	4.5	7,761	1,259	16.2	4,853	399	8.2
50～54 歳	6,787	2,222	32.7	6,720	3,375	50.2	6,731	412	6.1	6,718	1,429	21.3	3,900	295	7.6
55～59 歳	5,252	1,578	30.0	5,212	2,568	49.3	5,202	365	7.0	5,213	1,521	29.2	2,911	197	6.8
60～64 歳	4,844	1,306	27.0	4,799	2,241	46.7	4,785	439	9.2	4,800	1,512	31.5	2,542	169	6.6
65～69 歳	3,165	761	24.0	3,157	1,326	42.0	3,161	404	12.8	3,158	1,125	35.6	1,790	102	5.7
70 歳～	2,540	519	20.4	2,540	956	37.6	2,546	405	15.9	2,543	901	35.4	1,236	66	5.3
計	58,769	16,593	28.2	58,390	24,273	41.6	58,215	3,241	5.6	58,138	9,588	16.5	33,841	2,254	6.7
女 性															
～29 歳	5,346	225	4.2	5,335	1,044	19.6	5,634	629	11.2	5,217	136	2.6	2,125	157	7.4
30～34 歳	2,232	141	6.3	2,226	545	24.5	2,208	362	16.4	2,200	63	2.9	754	59	7.8
35～39 歳	2,334	160	6.9	2,330	609	26.1	2,329	435	18.7	2,324	103	4.4	1,122	67	6.0
40～44 歳	2,905	210	7.2	2,892	859	29.7	2,895	659	252.8	2,892	152	5.3	1,401	100	7.1
45～49 歳	3,866	354	9.2	3,848	1,408	36.6	3,853	886	23.0	3,848	283	7.4	1,849	150	8.1
50～54 歳	3,725	488	13.1	3,715	1,859	50.0	3,712	499	13.4	3,717	429	11.5	1,652	104	6.3
55～59 歳	2,990	425	14.2	2,977	1,660	55.8	2,983	206	6.8	2,978	451	15.1	1,282	50	3.9
60～64 歳	2,682	347	12.9	2,676	1,512	56.5	2,686	193	7.2	2,678	487	18.2	1,177	44	3.7
65～69 歳	1,644	215	13.1	1,644	851	51.8	1,648	137	8.3	1,645	391	23.8	831	29	3.5
70 歳～	1,321	279	21.1	1,320	547	41.4	1,325	278	21.0	1,327	393	29.6	746	39	5.2
計	29,045	2,844	9.8	28,963	10,894	37.6	28,273	4,284	14.6	28,826	2,888	10.0	12,939	799	6.2
合 計	87,814	19,437	22.1	87,353	35,167	40.3	87,488	7,525	8.6	86,964	12,476	14.3	46,780	3,053	6.5

表 25-(2) 血液検査の実施成績

年 齢 階 級		腎 機 能			膀 機 能			尿 酸			ペプシノゲン検査			NT-proBNP		
		受 診 者 数	有 所 見 者 数	有 所 見 率 %	受 診 者 数	有 所 見 者 数	有 所 見 率 %	受 診 者 数	有 所 見 者 数	有 所 見 率 %	受 診 者 数	有 所 見 者 数	有 所 見 率 %	受 診 者 数	有 所 見 者 数	有 所 見 率 %
男 性	～29 歳	6,189	259	4.2	2,743	361	13.2	5,984	514	8.6	231	1	0.4	77	0	0.0
	30～34 歳	3,469	178	5.1	1,532	223	14.6	3,344	362	10.8	147	1	0.7	80	0	0.0
	35～39 歳	4,365	245	5.6	1,300	189	14.5	4,250	444	10.4	249	1	0.4	161	6	3.7
	40～44 歳	4,741	279	5.9	1,310	180	13.7	4,522	413	9.1	278	3	1.1	300	12	4.0
	45～49 歳	5,749	435	7.6	1,596	221	13.8	5,535	510	9.2	219	6	2.7	465	32	6.9
	50～54 歳	5,005	571	11.4	1,659	234	14.1	4,791	450	9.4	143	1	0.7	400	39	9.8
	55～59 歳	3,901	650	16.7	1,507	218	14.5	3,728	382	10.2	95	2	2.1	338	60	17.8
	60～64 歳	3,491	625	17.9	1,179	168	14.2	3,319	270	8.1	95	2	2.1	348	76	21.8
	65～69 歳	2,285	505	22.1	567	75	13.2	2,179	140	6.4	40	0	0.0	298	110	36.9
	70 歳～	1,376	388	28.2	238	39	16.4	1,429	84	5.9	17	0	0.0	234	110	47.0
計		40,571	4,135	10.2	13,631	1,908	14.0	39,081	3,569	9.1	1,514	17	1.1	2,701	445	16.5
女 性	～29 歳	3,234	147	4.5	1,137	142	12.5	2,843	26	0.9	31	0	0.0	57	14	24.6
	30～34 歳	1,296	51	3.9	516	44	8.5	1,130	15	1.3	12	1	8.3	86	24	27.9
	35～39 歳	1,624	63	3.9	577	57	9.9	1,453	15	1.0	34	0	0.0	140	32	22.9
	40～44 歳	1,996	96	4.8	818	95	11.6	1,780	14	0.8	41	0	0.0	190	46	24.2
	45～49 歳	2,704	192	7.1	1,131	132	11.7	2,400	34	1.4	59	0	0.0	272	90	33.1
	50～54 歳	2,531	298	11.8	1,044	109	10.4	2,251	27	1.2	59	3	5.1	258	75	29.1
	55～59 歳	2,028	299	14.7	737	94	12.8	1,759	21	1.2	42	1	2.4	199	64	32.2
	60～64 歳	1,766	297	16.8	553	94	17.0	1,507	19	1.3	35	0	0.0	211	90	42.7
	65～69 歳	988	199	20.1	170	15	8.8	859	13	1.5	13	1	7.7	168	90	53.6
	70 歳～	746	199	26.7	53	14	26.4	689	7	1.0	5	0	0.0	111	70	63.1
計		18,913	1,841	9.7	6,736	796	11.8	16,671	191	1.1	331	6	1.8	1,692	595	35.2
合 計		59,484	5,976	10.0	20,367	2,704	13.3	55,752	3,760	6.7	1,845	23	1.2	4,393	1,040	23.7

表 25-(3) 血液検査の実施成績

年 齢 階 級		C 型 肝 炎			ピロリ菌抗体			C A 19-9			C A 125			C E A		
		受 診 者 数	有 所 見 者 数	有 所 見 率 %	受 診 者 数	有 所 見 者 数	有 所 見 率 %	受 診 者 数	有 所 見 者 数	有 所 見 率 %	受 診 者 数	有 所 見 者 数	有 所 見 率 %	受 診 者 数	有 所 見 者 数	有 所 見 率 %
男 性	～29 歳	284	0	0.0	250	26	10.4	166	1	0.6	—	—	—	134	3	2.2
	30～34 歳	120	0	0.0	135	23	17.0	142	2	1.4	—	—	—	141	2	1.4
	35～39 歳	261	0	0.0	362	65	18.0	225	4	1.8	—	—	—	234	2	0.9
	40～44 歳	226	2	0.9	283	52	18.4	401	6	1.5	—	—	—	411	21	5.1
	45～49 歳	221	1	0.5	200	44	22.0	583	10	1.7	—	—	—	624	27	4.3
	50～54 歳	193	1	0.5	154	38	24.7	493	10	2.0	—	—	—	514	39	7.6
	55～59 歳	131	1	0.8	101	22	21.8	408	13	3.2	—	—	—	426	38	8.9
	60～64 歳	45	0	0.0	109	26	23.9	423	12	2.8	—	—	—	442	27	6.1
	65～69 歳	30	1	3.3	66	25	37.9	354	20	5.6	—	—	—	356	36	10.1
	70 歳～	34	0	0.0	44	20	45.5	244	8	3.3	—	—	—	263	33	12.5
計		1,545	6	0.4	1,704	341	20.0	3,439	86	2.5	—	—	—	3,545	228	6.4
女 性	～29 歳	338	2	0.6	34	2	5.9	78	3	3.8	86	1	1.2	53	0	0.0
	30～34 歳	54	0	0.0	18	5	27.8	105	2	1.9	132	2	1.5	102	0	0.0
	35～39 歳	81	0	0.0	54	10	18.5	152	6	3.9	182	7	3.8	152	1	0.7
	40～44 歳	94	0	0.0	44	5	11.4	188	6	3.2	232	8	3.4	202	2	1.0
	45～49 歳	117	0	0.0	62	9	14.5	270	12	4.4	330	14	4.2	282	6	2.1
	50～54 歳	113	0	0.0	71	15	21.1	279	8	2.9	304	3	1.0	293	8	2.7
	55～59 歳	56	0	0.0	43	8	18.6	209	11	5.3	237	0	0.0	222	6	2.7
	60～64 歳	49	0	0.0	40	13	32.5	219	10	4.6	240	0	0.0	228	4	1.8
	65～69 歳	31	0	0.0	23	10	43.5	175	16	9.1	187	1	0.5	181	7	3.9
	70 歳～	35	0	0.0	12	6	50.0	115	3	2.6	129	0	0.0	122	4	3.3
計		968	32	0.2	401	83	20.7	1,790	77	4.3	2,059	36	1.7	1,837	38	2.1
合 計		2,513	8	0.3	2,105	424	20.1	5,229	163	3.1	2,059	36	1.7	5,382	266	4.9

表 25-(4) 血液検査の実施成績

年 齢 階 級	T P A			甲 状 腺		
	受 診 者 数	有 所 見 者 数	有 所 見 率 %	受 診 者 数	有 所 見 者 数	有 所 見 率 %
男 性						
～29 歳	14	0	0.0	7	0	0.0
30～34 歳	16	0	0.0	4	0	0.0
35～39 歳	41	0	0.0	5	0	0.0
40～44 歳	94	2	2.1	8	0	0.0
45～49 歳	133	3	2.3	8	0	0.0
50～54 歳	130	4	3.1	7	0	0.0
55～59 歳	85	3	3.5	7	1	14.3
60～64 歳	91	4	4.4	9	2	22.2
65～69 歳	51	2	3.9	6	2	33.3
70 歳～	26	0	0.0	7	1	14.3
計	681	18	2.6	68	6	8.8
女 性						
～29 歳	5	0	0.0	4	0	0.0
30～34 歳	4	0	0.0	9	1	11.1
35～39 歳	23	0	0.0	11	1	9.1
40～44 歳	24	0	0.0	7	0	0.0
45～49 歳	37	0	0.0	17	1	5.9
50～54 歳	47	0	0.0	87	1	12.5
55～59 歳	29	0	0.0	17	0	0.0
60～64 歳	31	1	3.2	8	0	0.0
65～69 歳	24	0	0.0	9	2	22.2
70 歳～	22	0	0.0	1	0	0.0
計	246	1	0.4	91	6	6.6
合 計	927	19	2.0	159	12	7.5

セ) その他検査

その他検査の受診者数とその結果は表 27-(1)～(2)のとおりであった。

また、前年度との有所見率の比較は表 26 のとおりであった。

表 15 その他検査の有所見率の前年度との比較

	有 所 見 率 (%)		変化度
	2021 年度	2020 年度	
心 電 図	12.1	11.9	↑ 0.2
身 体 計 測	42.1	41.5	↓ 0.6
血 圧	19.9	19.8	↑ 0.1
尿 一 般 ^{※1}	4.3	5.8	↓ 1.5
尿 糖 検 査 ^{※2}	3.0	2.9	↑ 0.1
聴 力 検 査 ^{※2}	8.8	8.7	↑ 0.1
診 察	3.4	2.0	↑ 1.4
胸 部 検 査 ^{※3}	6.2	5.5	↑ 0.7
眼 底 検 査	24.9	23.5	↑ 1.4

※1 尿一般は、蛋白、潜血、ウロビリノゲン、ケトン体、ビリルビンの結果から判定しています。

※2 聴力検査は、オーディオメーターによる検査または会話法による検査の結果から判定しています。

※3 胸部検査は、肺がん検査(エックス線撮影)は含みません。

表 27-(1) その他検査の実施成績

	年 齢 階 級	心 電 図			計 測			血 圧			尿 一 般			尿 糖		
		受 診 者 数	有 所 見 者 数	有 所 見 率 %	受 診 者 数	有 所 見 者 数	有 所 見 率 %	受 診 者 数	有 所 見 者 数	有 所 見 率 %	受 診 者 数	有 所 見 者 数	有 所 見 率 %	受 診 者 数	有 所 見 者 数	有 所 見 率 %
男 性	～29 歳	5,994	288	4.8	14,636	4,635	31.7	14,273	963	6.7	14,430	339	2.3	14,430	89	0.6
	30～34 歳	3,066	167	5.4	6,981	2,766	39.6	6,983	715	10.2	6,969	157	2.3	6,969	75	1.1
	35～39 歳	5,324	330	6.2	7,202	3,204	44.5	7,207	1,096	15.2	7,179	186	2.6	7,179	120	1.7
	40～44 歳	6,115	487	8.0	7,312	3,449	47.2	7,320	1,430	19.5	7,280	214	2.9	7,280	175	2.4
	45～49 歳	7,443	813	10.9	8,656	4,499	52.0	8,681	2,353	27.1	8,632	323	3.7	8,632	370	4.3
	50～54 歳	6,493	873	13.4	7,307	4,059	55.5	7,322	2,423	33.1	7,289	341	4.7	7,289	449	6.2
	55～59 歳	5,101	927	18.2	5,564	3,077	55.3	5,573	2,092	37.5	5,554	267	4.8	5,554	406	7.3
	60～64 歳	4,693	995	21.2	5,095	2,758	54.1	5,102	2,016	39.5	5,073	302	6.0	5,073	393	7.7
	65～69 歳	3,112	762	24.5	3,338	1,822	54.6	3,336	1,357	40.7	3,317	233	7.0	3,317	296	8.9
	70 歳～	2,087	683	32.7	2,138	1,172	54.8	2,133	933	43.7	2,154	137	6.4	2,154	203	9.4
	計	49,428	6,325	12.8	68,229	31,441	46.1	67,930	15,378	22.6	67,877	2,499	3.7	67,877	2,576	3.8
女 性	～29 歳	2,731	89	3.3	8,457	2,429	28.7	7,167	100	1.4	7,157	402	5.6	7,157	28	0.4
	30～34 歳	1,213	55	4.5	2,605	880	33.8	2,605	84	3.2	2,602	114	4.4	2,602	9	0.3
	35～39 歳	2,124	96	4.5	2,528	873	34.5	2,525	157	6.2	2,521	158	6.3	2,521	19	0.8
	40～44 歳	2,841	169	5.9	3,017	1,028	34.1	3,019	295	9.8	3,004	207	6.9	3,004	24	0.8
	45～49 歳	3,804	283	7.4	4,009	1,271	31.7	4,008	594	14.8	3,974	270	6.8	3,974	43	1.1
	50～54 歳	3,690	438	11.9	3,891	1,430	36.8	3,894	733	18.8	3,878	211	5.4	3,878	91	2.3
	55～59 歳	2,972	411	13.8	3,137	1,186	37.8	3,141	715	22.8	3,124	117	3.7	3,124	68	2.2
	60～64 歳	2,670	430	16.1	2,830	1,081	38.2	2,824	741	26.2	2,818	144	5.1	2,818	60	2.1
	65～69 歳	1,650	348	21.1	1,741	678	38.9	1,737	612	35.2	1,738	78	4.5	1,738	72	4.1
	70 歳～	1,218	386	31.7	1,221	463	37.9	1,226	494	40.3	1,394	93	6.7	1,394	34	2.4
	計	24,913	2,705	10.9	33,436	11,319	33.9	32,146	4,525	14.1	32,210	1,794	5.6	32,210	448	1.4
合 計		74,341	9,030	12.1	101,665	42,760	42.1	100,076	19,903	19.9	100,087	4,293	4.3	100,087	3,024	3.0

表 27-(2) その他検査の実施成績

	年 齢 階 級	聴 力			診 察			胸 部 検 査			眼 底 検 査		
		受 診 者 数	有 所 見 者 数	有 所 見 率 %	受 診 者 数	有 所 見 者 数	有 所 見 率 %	受 診 者 数	有 所 見 者 数	有 所 見 率 %	受 診 者 数	有 所 見 者 数	有 所 見 率 %
男 性	～29 歳	14,017	101	0.7	11,867	212	1.8	11,509	152	1.3	200	6	3.0
	30～34 歳	6,739	75	1.1	5,532	115	2.1	5,419	116	2.1	62	3	4.8
	35～39 歳	6,961	168	2.4	5,897	113	1.9	5,528	188	3.4	765	58	7.6
	40～44 歳	7,125	346	4.9	6,073	140	2.3	5,894	243	4.1	1,019	145	14.2
	45～49 歳	8,474	687	8.1	7,343	183	2.5	7,087	438	6.2	1,182	325	27.5
	50～54 歳	7,197	882	12.3	6,027	199	3.3	6,188	472	7.6	893	312	34.9
	55～59 歳	5,437	936	17.2	4,334	187	4.3	5,010	472	9.4	789	330	41.8
	60～64 歳	4,982	1,344	27.0	4,347	224	5.2	4,846	628	13.0	450	222	49.3
	65～69 歳	3,154	1,297	41.1	2,885	179	6.2	3,127	505	16.1	259	122	47.1
	70 歳～	1,951	1,263	64.7	1,991	156	7.8	2,091	492	23.5	0	0	—
	計	66,037	7,099	10.8	56,293	1,708	3.0	56,699	3,706	6.5	5,619	1,523	27.1
女 性	～29 歳	7,107	81	1.1	7,576	208	2.7	7,678	102	1.3	102	2	2.0
	30～34 歳	2,542	31	1.2	2,260	65	2.9	2,328	39	1.7	62	2	3.2
	35～39 歳	2,445	30	1.2	2,208	86	3.9	2,342	55	2.3	215	16	7.4
	40～44 歳	2,856	69	2.4	2,589	119	4.6	2,767	90	3.3	368	34	9.2
	45～49 歳	3,814	104	2.7	3,353	154	4.6	3,729	186	5.0	434	66	15.2
	50～54 歳	3,740	119	3.2	3,263	164	5.0	3,573	218	6.1	337	63	18.7
	55～59 歳	2,989	173	5.8	2,724	130	4.8	2,920	268	9.2	197	59	29.9
	60～64 歳	2,615	224	8.6	2,498	137	5.5	2,607	328	12.6	184	62	33.7
	65～69 歳	1,534	267	17.4	1,625	93	5.7	1,614	208	12.9	141	56	39.7
	70 歳～	1,071	329	30.7	1,201	82	6.8	1,167	190	16.3	56	35	62.5
	計	30,713	1,427	4.6	29,297	1,238	4.2	30,725	1,684	5.5	2,096	395	18.8
合 計		96,750	8,526	8.8	85,590	2,946	3.4	87,424	5,390	6.2	7,715	1,918	24.9

2－5．新生児先天性代謝異常検査

1) 受付検体の内訳

表 28 に表すとおり、県内医療機関 33 施設から提出された受付検体数は 8,759 人（男児 4,490 人、女児 4,268 人、不明 1 人）であった。図 2 に表すとおり、検査件数は年々減少傾向にあり、前年度 9,025 人から更に減少し 9,000 人を下回った。

採血時の哺乳状況は、良 8,555 人(97.67%)、不良 116 人(1.32%)、殆ど哺乳不能 43 人(0.49%)、注入 5 人(0.06%)、絶食 0 人(0%)、未記入 40 人(0.46%)であった。

2) 出生時体重別検体数

表 29 に表すとおり、2,000 g 未満の低出生体重児は 136 人（1.55%）であった。

また、図 3 に出生時体重別検体数を表した。

表 28 受付検体の内訳

			検体数	%
全	体		8,759	—
性 別	男 児		4,490	51.26
	女 児		4,268	48.73
	不 明		1	0.01
哺乳状態	良		8,555	97.67
	不 良		116	1.32
	殆ど哺乳不能		43	0.49
	注 入		5	0.06
	絶 食		0	0.00
	未 記入		40	0.46

表 29 出生時体重別検体

出生時体重(g)	検体数	%
499 以下	3	0.03
500～999	16	0.18
1,000～1,499	34	0.39
1,500～1,999	83	0.95
2,000～2,499	645	7.36
2,500～2,999	3,386	38.66
3,000～3,499	3,639	41.55
3,500～3,999	885	10.10
4,000～4,499	61	0.70
4,500 以上	7	0.08
2,000 g 以上	8,623	98.45
2,000 g 未満	136	1.55

図 2 検体数の推移

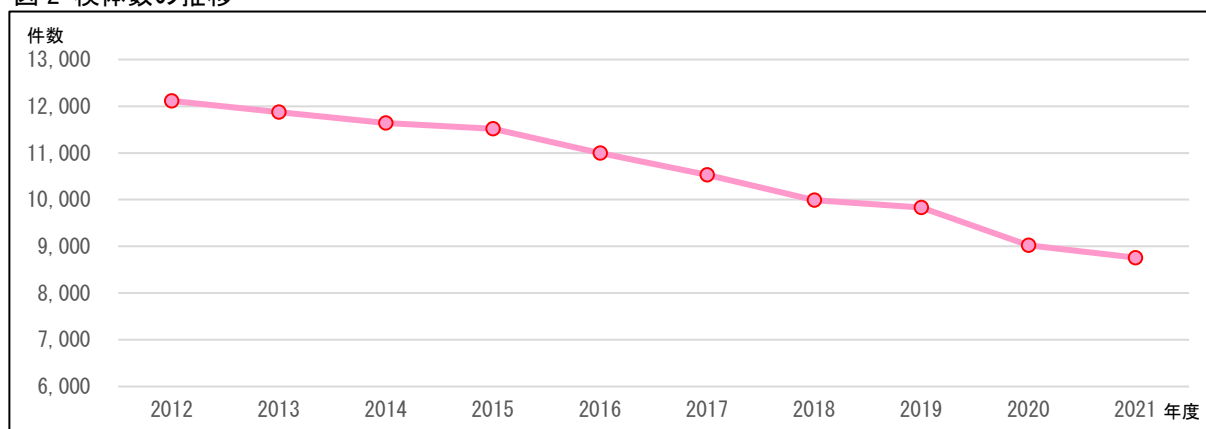
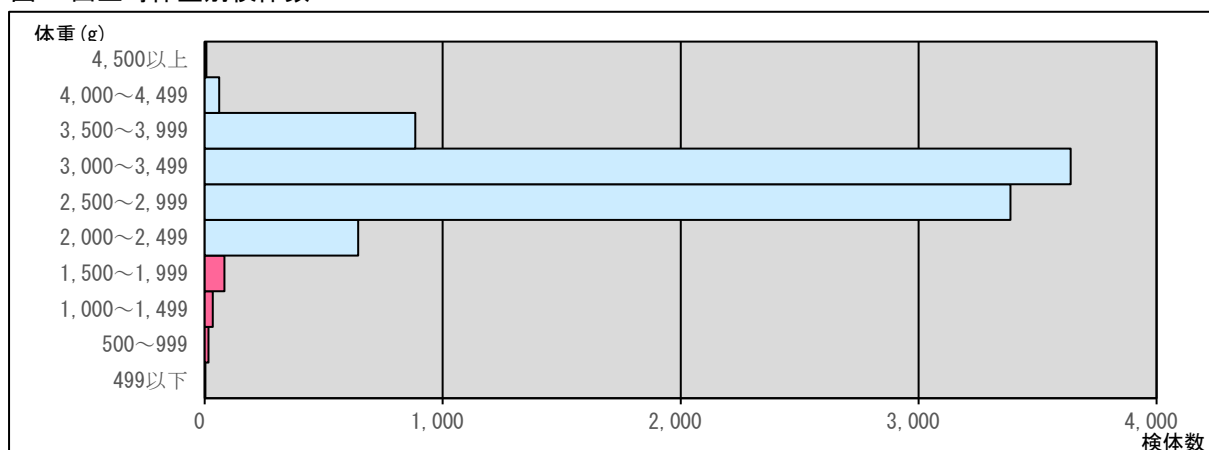


図 3 出生時体重別検体数



3) 初回採血検体の検査結果について

表 30 に表すとおり、対象疾患別再採血率は 0.01~1.68%で、例年どおりであり大きな変化はなかった。

表 30 対象疾患別の再採血依頼数

対 象 疾 患 名	再採血依頼件数			直接精査依頼件数	
	2,000g 以 上	2,000g 未満 哺 乳 不 能	再採血率 (%)	2,000g 以 上	2,000g 未 満
フェニルケトン尿症	0	1	0.01	1	0
メープルシロップ尿症	7	2	0.10	0	0
ホモシスチン尿症	1	0	0.01	0	0
ガラクトース血症	67	2	0.79	1	0
21-水酸化酵素欠損症	21	42	0.72	2	0
クレチン症	140	7	1.68	2	※3 1
甲状腺機能亢進症	1	0	0.01	0	0
その他の代謝異常症	18	4	0.25	1	0
合 計	※1 255	※2 58	3.45	7	1

※1 複数項目 2 人 合計 253 人 255 件

※2 複数項目 8 人 (うち 3 項目 1 人) 合計 49 人 58 件

※3 当協会では初回だが九州の医療機関で 1 回目の検査を受けている

4) 2,000 g 未満の低出生体重児または殆ど哺乳不能、絶食の児について

新生児マススクリーニングにおける低出生体重児の採血時期に関する指針では、出生体重が 2,000 g 未満の低出生体重児は、原則的には日齢 4~6 日 (出生当日が日齢 0) で第 1 回目の採血を実施し、さらに①生後 1 か月、②体重が 2,500 g に達した時期、③医療機関を退院する時期のいずれか早い時期に、第 2 回目の採血を実施することが望ましいとされている。また、哺乳不能の場合も一部の疾患では、検査結果が病態を表さない可能性があるため、いずれの場合も 2 回目採血をお願いしている。

図 4 に表すとおり、初回採血「正常」で再採血を依頼し 2 回目の検査を行った結果、TSH で「要再検」となり、その後、院内 follow されたものが 1 件あった。

初回採血「正常」で再度採血を依頼した後、2 回目の採血がされていないものはなかった。

「異常の疑い」となり、再採血を依頼した結果、甲状腺 (FT4 低値) 精査 1 人、院内検査 follow された 1 人を除き、すべて正常となった。

再採血、再々採血依頼の最終検査結果は表 31 に表すとおりである。

図 4 2,000 g 未満の低出生体重児または殆ど哺乳不能、絶食児の再採血検査結果

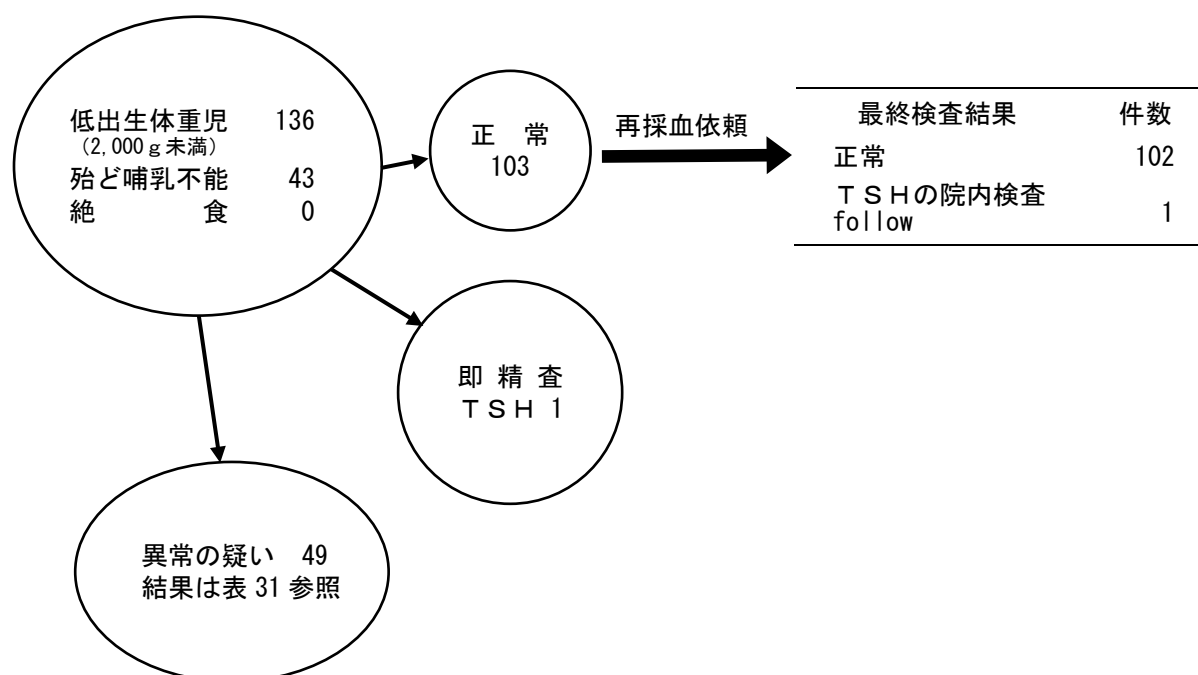


表 31 再採血、再々採血依頼の最終検査結果

対 象 疾 患 名	再 採 血 依頼人数	正 常	精 査	死 亡	院内検査 follow	県 外 follow
クレチン症	139	124	12	0	3	0
クレチン症 +21-水酸化酵素欠損症	7	7	0	0	0	0
クレチン症 +21-水酸化酵素欠損症 +その他の代謝異常症	1	1	0	0	0	0
甲状腺機能亢進症	1	1	0	0	0	0
21-水酸化酵素欠損症	54	51	3	0	0	0
21-水酸化酵素欠損症 +メープルシロップ尿症	1	0	0	0	1	0
ガラクトース血症	68	65	2	0	0	1
ガラクトース血症 +その他の代謝異常症	1	1	0	0	0	0
フェニルケトン尿症	1	1	0	0	0	0
メープルシロップ尿症	8	8	0	0	0	0
ホモシスチン尿症	1	1	0	0	0	0
その他の代謝異常症	20	18	1	0	1	0
合 計	302	278	18	0	5	1

5) 対象疾患別の精密検査依頼数について

表 32 に表すとおり、要精査率は全体で 0.30%、項目別では 0.01~0.17%で例年どおりであった。

表 32 対象疾患別の精密検査依頼数

対 象 疾 患 名	精 査 依頼数	要精査率	精 査 内 訳		
			直接精査	再検精査	低出生体重児 哺乳不能児 再 検 精 査
フェニルケトン尿症	1	0.01	1	0	0
メープルシロップ尿症	0	0.00	0	0	0
ホモシスチン尿症	0	0.00	0	0	0
ガラクトース血症	3	0.03	1	2	0
21-水酸化酵素欠損症	5	0.06	2	3	0
クレチン症	15	0.17	3	12	0
その他の代謝異常症	2	0.02	1	1	0
合 計	26	0.30	8	18	0

6) 追跡調査結果について

要精査例の追跡調査の結果、クレチン症が4例、一過性甲状腺機能低下症が4例、乳児一過性高TSH血症が3例、先天性副腎過形成症が2例、古典的PKUが1例、静脈管開存症が2例、脱水素酵素（SCAD）欠損症疑いが1例、異常なしが5例、同意なしが1例、不明が3例であった。

2－6．特定保健指導

生活習慣に基づくと考えられている肥満や脂質異常症などメタボリックシンドロームと言われているものを選び、保健指導や治療を行い糖尿病や脂質異常症、高血圧症などの発病を抑えることを目的として平成 20 年度より、特定検診・保健指導が実施されることとなった。40 歳以上 75 歳未満の保険者の被保険者と被扶養者を対象に実施されている。当協会においても医療保険者より委託を受け実施している。

1) 支援内容

①積極的支援

初回面接支援後、1 か月ごとに電話支援を実施。5.5 か月後にアンケートを送付し、6 か月後に最終評価を電話支援で行う方法。

初回・1 か月後に面接支援を実施。2 か月後に電話支援を行い、3 か月後に面接支援にて最終評価を行う方法。

②動機付け支援・動機付け支援相当

初回面接支援後、3 か月後に手紙支援を実施、6 か月後に最終評価で電話支援を行う。初回面接支援後、1 か月後に電話支援、2 か月後に手紙支援、3 か月後に最終評価を電話支援で行う。

2) 結果

①実施指導者数

実施全体数は 243 人、積極的支援は 127 人、動機付け支援は 112 人、動機付け支援相当支援は 4 人である。

前年度に比べ、実施全体数は 51 人減少した。

②脱落者数

脱落者とは何らかの理由により最終評価を実施できず、途中終了したことである。全体の脱落者は積極的支援で 6 人、動機付け支援で 10 人であった。理由としては退職や服薬開始による資格喪失と県外異動による指導終了である。

③腹囲

最終評価時に平均で 2.7 cm の減少がみられた。227 人支援中 105 人の腹囲減少の結果である。

④体重

最終評価時に平均で 2.1 kg の減少がみられた。227 人支援中 112 人の体重減少の結果であった。

3. 新型コロナウイルス関連事業

3-1. 新型コロナウイルス検査

■PCR検査

2020年7月に検査機器「ミュータスワコー g 1」を導入し、市町や医療機関に対してPCR検査の実施及び県行政検査のバックアップ体制を確立した。

■抗原検査

2020年11月に検査機器「ルミパルスG1200plus」を導入し、県行政検査のバックアップとして保健所からの検査依頼に応えることができた。

また、山口県警察や一般企業からの検査依頼に応えられる体制を確立した。

■一般の方を対象にしたPCR/抗原定量検査の実施

一般の方を対象としたPCR/抗原定量検査を2020年10月より開始し、県内在住者及び県外から来山した一般の方、また海外渡航の陰性証明書発行のためのPCR検査を実施し、県内外の一般の方のニーズに応えることができた。

表33に2020年度～2021年度の検査実績数を表す。

表33 検査実績

	PCR検査	抗原定量検査
2020年度	1,324	6,604
2021年度	1,208	35,132

3-2. 新型コロナワクチン接種事業

県内の医療従事者、山口市、防府市、周南市、柳井市及び山口県からの依頼による県広域接種（山口会場、周南会場、岩国会場、下関会場）でのワクチン接種を実施した。

表34に月別の接種人数を表す。

表34 接種人数

実施月	接種人数
4月	286
5月	4,271
6月	12,133
7月	25,444
8月	27,730
9月	24,568
10月	18,630
11月	1,506
12月	2,047
1月	3,132
2月	23,675
3月	23,848
合 計	167,270



©山口県

事業年報 2021年度（令和3年度）

2023年7月発行

編集長 公益事業推進室 室長 松浦 正則

編集人 公益事業推進室 大島 愛子

保健部 部長 杉野 隆司

保健部 部次長 田部 一則

発行 公益財団法人 山口県予防保健協会 

〒753-0814 山口県山口市吉敷下東三丁目1番1号

TEL 083-933-0008（代）

ホームページ <http://www.yobou.or.jp>